

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-9

< 第37週 > 流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い / その他最新動向
< 8月 > 性感染症・薬剤耐性菌感染症・結核について



注目すべき感染症
P.10-11

< 腸管出血性大腸菌感染症 >
本年第37週までの累積報告数は2,666例である



病原体情報
P.12-13

ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2005年 / ヘルパンギーナ患者から検出されているコクサッキーウイルス 2005年 / 手足口病患者から検出されているエンテロウイルス 2005年



速報
P.14-15

ネズミが感染源と考えられたレプトスピラ症 - 沖縄県



海外感染症情報
P.16-17

インドでの日本脳炎流行 / インドネシアでの鳥インフルエンザ状況 / ブルキナファソとコートジボアールでの黄熱流行 / ベトナムでの鳥インフルエンザ状況 / 西アフリカでのコレラ流行



感染症の話
P.18

< 今週はお休みです >



読者のコーナー
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(37週)
P.19-25



グラフ総覧(8月)
P.26-30



8月のデータ
P.31-34



37週のデータ
P.35-46



発生動向総覧

*「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正(平成15年11月5日施行)により、対象疾患、分類が一部変更されました(2003年第43号「速報」参照)。

< 第37週コメント > 9月22日集計分

全数報告の感染症

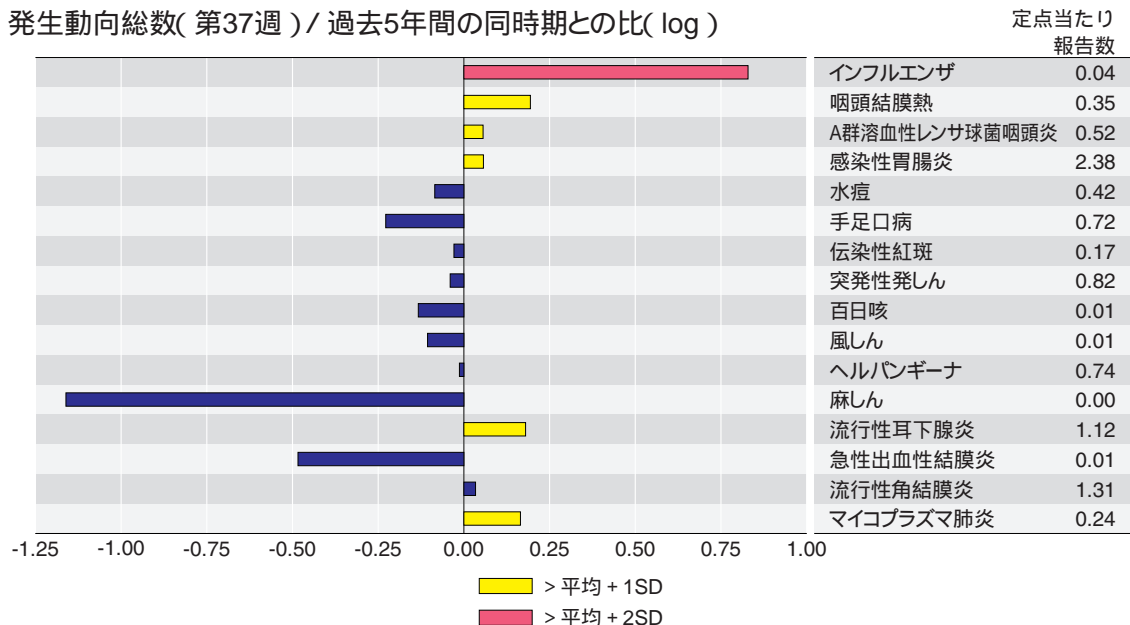
注意:これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては、発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。宜しく御理解下さい。

- 1類感染症: 報告なし
 - 2類感染症: 細菌性赤痢 17例(推定感染地域: 国内4例、インドネシア4例、インド3例、中国2例、台湾1例、ネパール1例、ヨルダン/シリア1例、その他1例)
 - 腸チフス 1例(推定感染地域: フィリピン)
 - 3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症 115例(うち有症者71例)
 - 報告の多い都道府県: 大阪府(11例) 富山県(9例) 島根県(8例) 福岡県(7例) 宮城県(6例)
 - 血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(51例) O26 VT1(19例) O157 VT2(19例) O157 VT1(3例) O91 VT1(2例) O103 VT1(2例) O115 VT1(2例) O111 VT1・VT2(2例) O1 VT1(1例) O28 VT2(1例) O111 VT1(1例) その他(12例)
 - 年齢: 10歳未満(59例) 10代(13例) 20代(17例) 30代(8例) 40代(4例) 50代(7例) 60代(3例) 70歳以上(4例)
 - 4類感染症: エキノコックス症 1例(多包条虫)
 - デング熱 3例(推定感染地域: インド1例、インドネシア1例、スリランカ1例)
 - 日本紅斑熱 1例(高知県)
 - レジオネラ症 1例(60代)
 - 5類感染症: アメーバ赤痢 7例
 - 推定感染地域: 国内5例、タイ1例、不明1例
 - 推定感染経路: 経口2例、性的接触3例(異性間2例、同性間1例) 不明2例
 - ウイルス性肝炎 2例
 - B型1例__推定感染経路: 母子感染
 - C型1例__推定感染経路: 針刺し事故
 - クロイツフェルト・ヤコブ病 3例(いずれも孤発性)
 - 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 2例(とともに70代 .うち1例死亡)
 - 後天性免疫不全症候群 11例(無症候7例、AIDS 3例、その他1例)
 - 推定感染経路: すべて性的接触(異性間5例、同性間6例)
 - 推定感染地域: 国内10例、ザンビア1例
 - ジアルジア症 1例(推定感染地域: 国内)
 - 梅毒 5例(早期顕症I期1例、早期顕症II期1例、無症候3例)
 - 破傷風 2例(50代1例、60代1例)
 - 急性脳炎 2例(とともに病原体不明(2歳1例、60代1例))
- (補)他に、ジアルジア症1例の報告があったが削除予定。また、報告遅れとして、E型肝炎1例(推定感染地域: 中国) デング熱2例(推定感染地域: フィリピン1例、スリランカ1例 .死亡) 急性脳炎4例(A群コクサッキーウイルス6型1例(4歳 .死亡) 病原体不明3例(4歳1例 .死亡、7歳1例、50代1例))の報告があった。

定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

発生動向総数(第37週)/過去5年間の同時期との比(log)



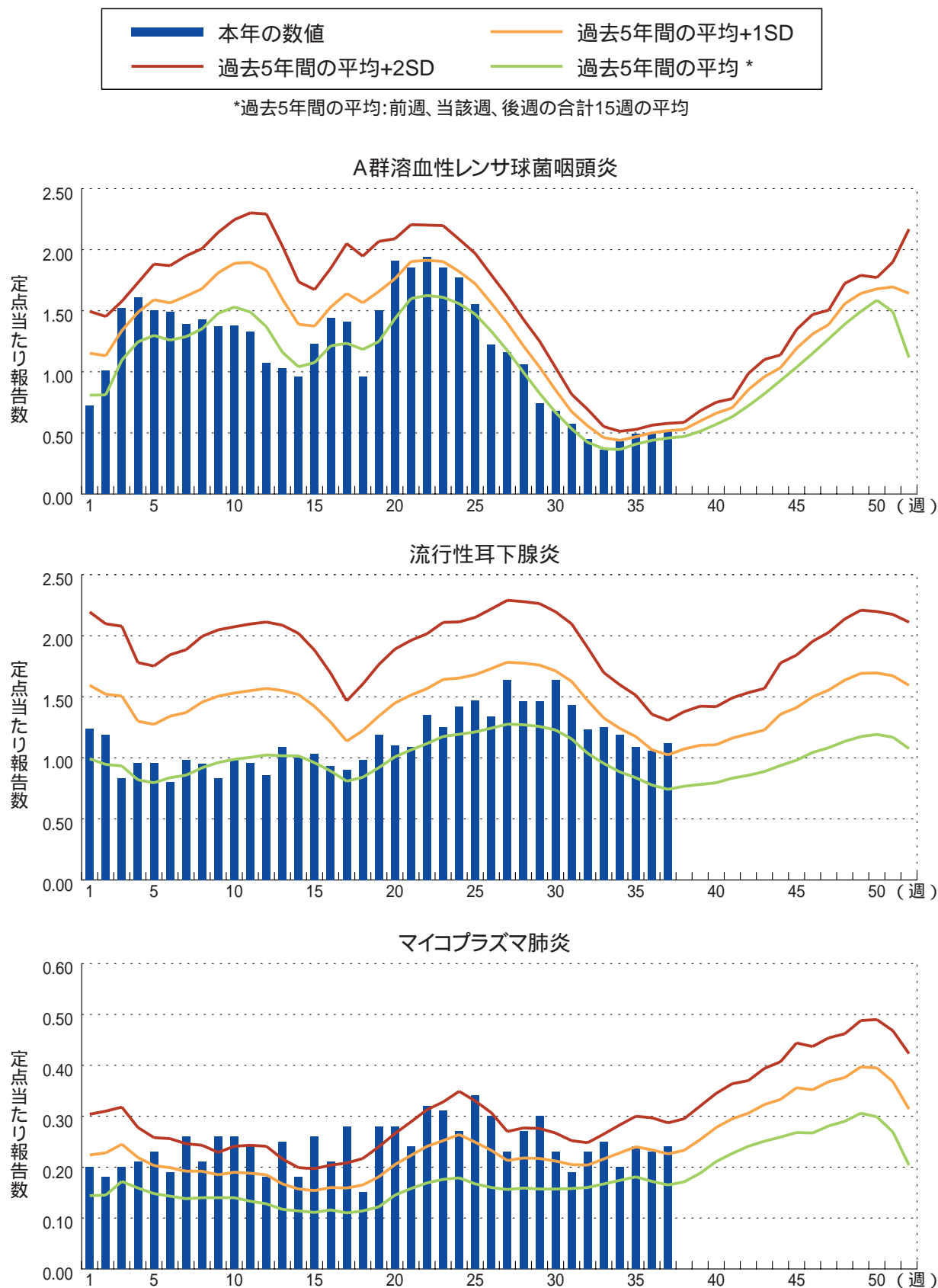
当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)の比を対数にてグラフ上に表現した。1標準偏差を超えた場合黄で、2標準偏差を超えた場合赤で色分けしている。

インフルエンザ定点報告疾患 : 定点当たり報告数は第34週以降、ほぼ横ばいが続いていたが、第37週は増加し、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別では沖縄県(2.38)、長崎県(0.54)、宮城県(0.04)が多い。

小児科定点報告疾患 : 咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第31週以降、減少が続いたが、第37週は微増し、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では高知県(1.84)、福井県(1.45)、静岡県(0.93)が多い。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は微増し、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では山形県(1.5)、茨城県(1.1)、北海道(1.0)が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は横ばいであるが、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では宮崎県(6.4)、福井県(4.3)、秋田県(4.2)、鳥取県(4.2)が多い。水痘の定点当たり報告数は微減した。都道府県別では佐賀県(0.87)、福井県(0.82)、愛媛県(0.73)が多い。手足口病の定点当たり報告数は微増した。都道府県別では愛媛県(3.4)、岡山県(3.3)、新潟県(3.2)が多い。伝染性紅斑の定点当たり報告数は微減した。都道府県別では青森県(0.76)、福岡県(0.59)、宮崎県(0.43)、鹿児島県(0.43)が多い。百日咳の定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では高知県(0.10)、福岡県(0.07)、沖縄県(0.06)が多い。風しんの定点当たり報告数は微増した。都道府県別では宮崎県(0.14)、佐賀県(0.09)が多い。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第28週以降、減少が続いている。都道府県別では愛媛県(2.0)、長野県(1.8)、山形県(1.7)、新潟県(1.7)が多い。麻しんの定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では青森県(0.05)、秋田県(0.03)が多い。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では沖縄県(4.1)、石川県(3.6)、熊本県(2.7)が多い。RSウイルス感染症は、ゼロ報告を含めて34都道府県から94例の報告があり、報告数は増加した。年齢別では、1歳以下の報告数が全体の約64%を占めている。

基幹定点報告疾患 : マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は微増し、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では青森県(1.00)、埼玉県(1.00)、新潟県(1.00)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2005年第1～37週)
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。



8月コメント

性感染症について(9月12日集計分) 性感染症定点数: 921

2005年8月の月別定点当たり患者報告数は、性器クラミジア感染症が3.47(男1.52、女1.95)、性器ヘルペスウイルス感染症が1.01(男0.41、女0.60)、尖圭コンジローマが0.68(男0.38、女0.30)、淋菌感染症が1.49(男1.22、女0.27)で、4疾患のうち、男性では性器クラミジア感染症および淋菌感染症、女性では性器クラミジア感染症が多かった(図1)。前月に比べると、やや増加したものが多く(26～29ページグラフ総覧参照)。過去5年間の同時期と比較すると、細菌性の性器クラミジア感染症および淋菌感染症が少なく、ウイルス性の性器ヘルペスウイルス感染症および尖圭コンジローマが多い傾向が続いている(図2)。淋菌感染症が男性で平均-2標準偏差(SD)を下回り、性器ヘルペスウイルス感染症が女性で、尖圭コンジローマが男性で平均+2SDを超えていた。

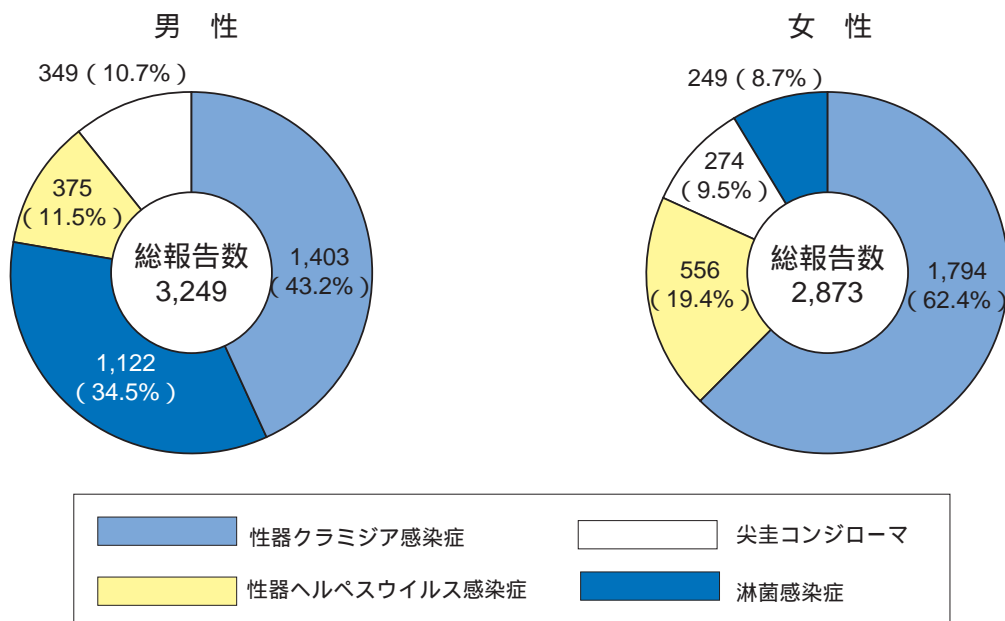
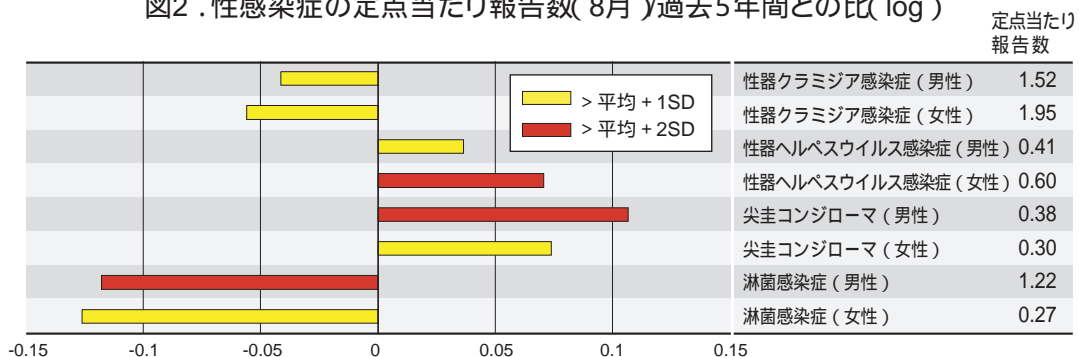


図1. 各性感染症が総報告数に占める割合(8月)

図2. 性感染症の定点当たり報告数(8月)過去5年間との比(log)



当該月と過去5年間の平均(過去5年間の前月、当該月、後月の合計15月の平均)の比を対数にてグラフ上に表現した。1標準偏差を超えた場合黄で、2標準偏差を超えた場合赤で色分けしている。

定点当たり報告数を年齢階級別・男女別に比較すると、いずれの疾患でもピークは20～29歳にあったが、性器ヘルペスウイルス感染症では50代以降の高年齢層からの報告も少なくない(図3)。淋菌感染症では男性の占める割合が高いが、他の3疾患では若年齢層で女性の報告者数の方が多い。

感染症法が施行された1999年4月以降について、若年齢層(15～29歳)での各性感染症の定点当たり報告数を月別・男女別に図4に示した。夏季にかけての増加が見られるものの、性器クラミジア感染症、淋菌感染症では2002年をピークとして、減少傾向が続いている。

注：本発生動向調査で得られる性感染症患者報告数および解析結果は、現在の定点の構成に基づく制限のもとに解釈される必要がある。詳細はIDWR週報2000年第46号(10月報)4ページの説明を参照されたい。

図3. 性感染症の年齢階級別・性別グラフ(8月)

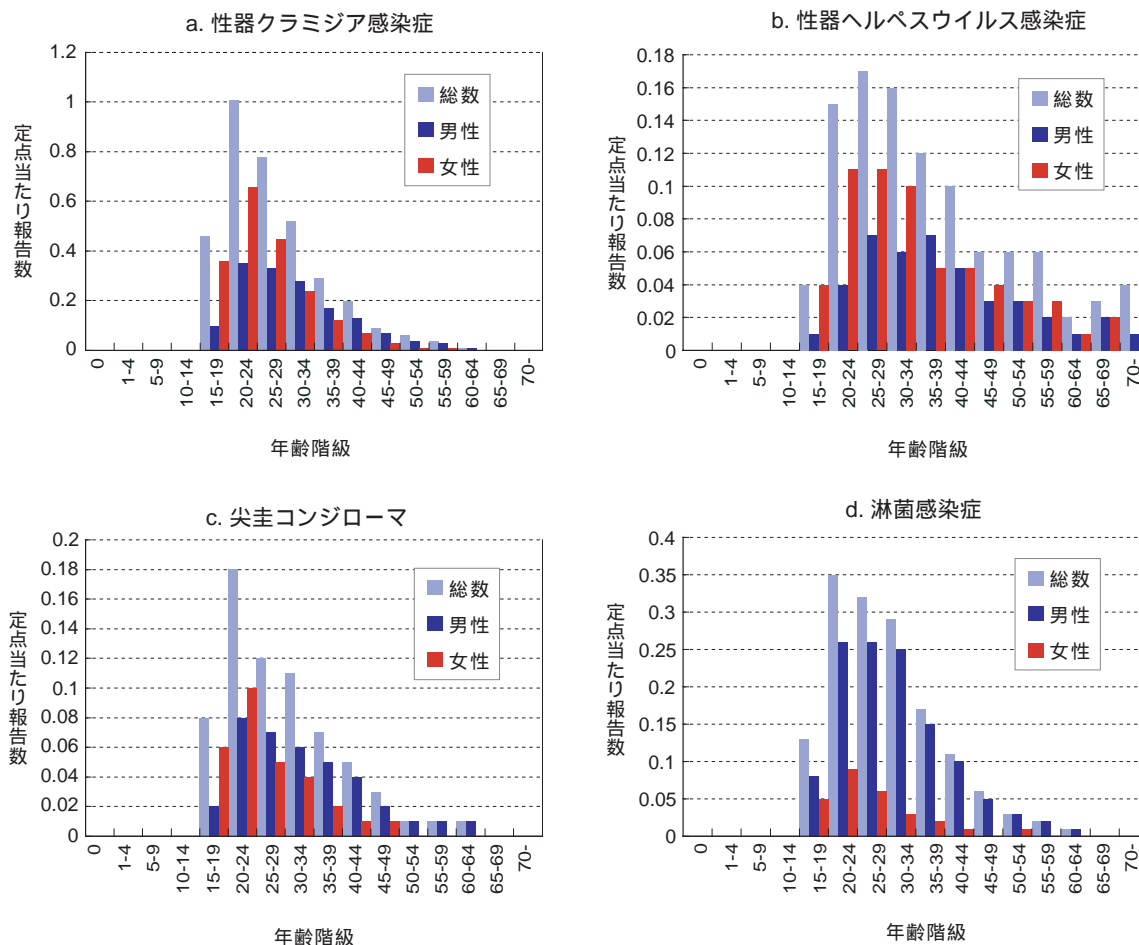
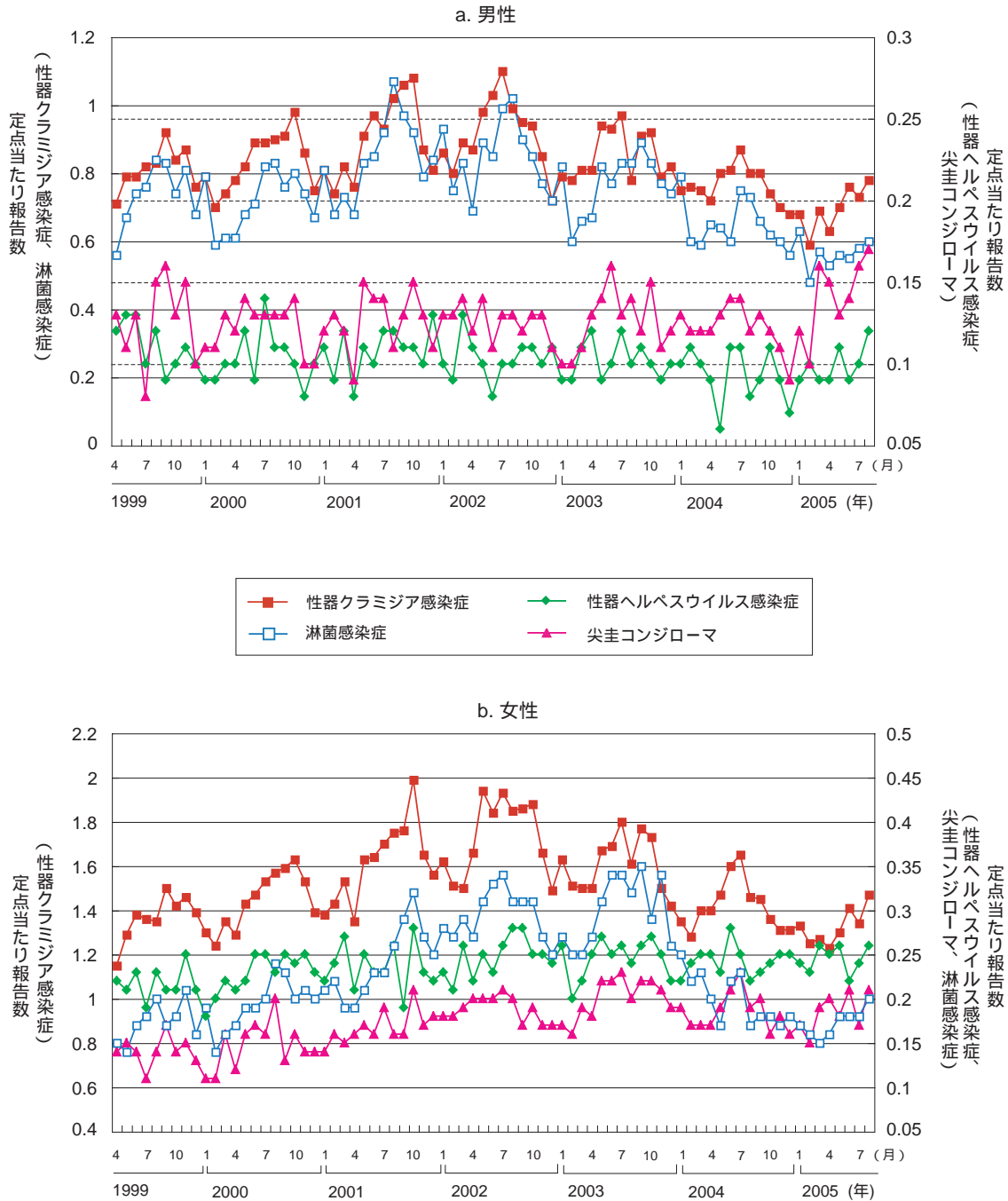


図4 . 1999年4月以降の性感染症の月別定点当たり報告数(15～29歳)



薬剤耐性菌感染症について(9月12日集計分)

8月の定点(基幹定点)総数 : 470

[定点当たり報告数]

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

3.97(前月: 3.82、前年同月: 4.12)

定点当たり報告数は、例年年間を通してほぼ一定である。本年8月は前月より微増し、過去6年間の同月の比較では、2002年、2004年に次いで多かった。

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

0.80(前月: 0.94、前年同月: 0.74)

定点当たり報告数は、昨年(2004年)は1~6月まではほぼ同数で推移したが、例年春から初夏にかけて(4~6月と冬(11、12月)に多く推移している。本年は2003年以前と同様に4月、5月と増加した後、6月からは減少している。8月も減少したが、過去6年間の同月の比較では、2003年に次いで多かった。

薬剤耐性緑膿菌感染症

0.18(前月: 0.15、前年同月: 0.17)

定点当たり報告数は、例年一年の後半が前半に比してわずかに多い傾向がある。本年8月は前月より増加し、過去6年間の同月の比較では最も多く、感染症法施行(1999年4月)以降の最高値を示した。

[年齢階級別]

MRSA感染症...高齢者に多く、65歳以上が全体の70%(70歳以上が61%)を占めている(図1)

PRSP感染症...小児に多く、10歳未満が全体の68%(5歳未満が63%)を占めている。また高齢者にも多く、65歳以上が全体の22%(70歳以上が18%)を占めている(図2)

薬剤耐性緑膿菌感染症...高齢者に多く、65歳以上が全体の75%(70歳以上が64%)を占めている(図3)

[性別] 女性を1として算出した男/女比

MRSA感染症...1.7/1

PRSP感染症...1.6/1

薬剤耐性緑膿菌感染症...1.9/1

[都道府県別]

MRSA感染症...定点当たり報告数は栃木県(9.3)、高知県(9.1)、奈良県(8.5)が多い。

PRSP感染症...定点当たり報告数は千葉県(7.6)、富山県(5.8)が多い。

薬剤耐性緑膿菌感染症...定点当たり報告数は埼玉県(0.78)、香川県(0.75)、奈良県(0.67)が多い。

図1. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

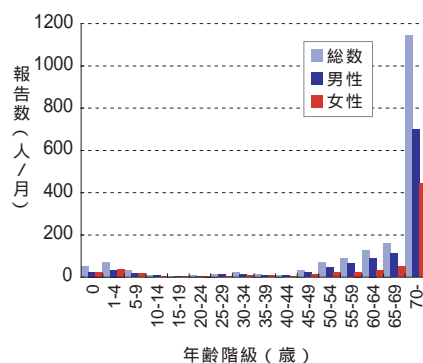


図2. ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

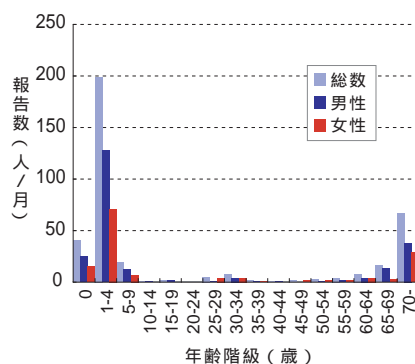
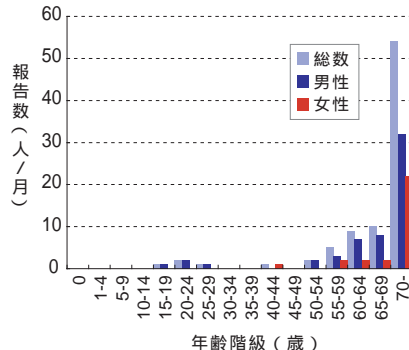


図3. 薬剤耐性緑膿菌感染症



結核サーベイランス月報(9月21日集計分)

8月の新登録患者数は2,350人(男性1,514、女性836人)で、このうち活動性肺結核患者は1,921人(うち喀痰塗抹陽性者は909人)であった。都道府県・政令指定都市別の新登録患者数は、東京都(304人)、大阪府(大阪市を除く)150人、大阪市(142人)、埼玉県(さいたま市を除く)109人、愛知県(名古屋市を除く)109人が多い。

また、別掲により集計されているマル初者数*は340人であった。

*マル初者...結核の感染が強く疑われるが発病はしておらず、発病予防のための内服を行っている者。

詳しいコメントは、結核研究所の結核発生動向調査結果報告(<http://www.jata.or.jp/tbmr/tbmr.htm>)をご覧ください。



注目すべき感染症

腸管出血性大腸菌感染症

腸管出血性大腸菌感染症の2005年の報告数は第20週に50例を超えた後、増加傾向が認められ、第23週には100例、第28週には150例を超えた(図1)。その後は週ごとに増減はあるものの、第26週からは継続して100例を超えている。本年第37週までの累積報告数は2,666例(2002年2,652例、2003年1,932例、2004年2,834例)であり、現在までのところ、例年に比べて特に多いとは言えない。

都道府県別では、第37週に報告の多かったのは大阪府(11例)、富山県(9例)、島根県(8例)であった(図2)。また、累積報告数では東京都(190例)、大阪府(187例)、北海道(142例)、愛知県(141例)が多かった。

第37週に報告された115例のうち、性別では男性60例、女性55例であり、年齢階級別(10歳毎)では相変わらず0～9歳(59例)が最も多く、51%を占めた(図3)。また、有症状者は71例(62%)で、無症状病原体保有者が44例であった。無症状病原体保有者は、食品産業従事者の定期検便によって発見される場合もあるが、多くは探知された患者と食事を共にした者や、接触者の調査などによって発見される場合が多い。また、溶血性尿毒症症候群1例の報告が追加され、累積では29例となった。死亡例の報告はなく、累積では3例である。HUSなどの合併症や死亡については、届け出時点以降での発生が十分反映されていない可能性があり、発生があった場合の追加・修正報告をお願いしている。

血清型・毒素型別では、第37週はO157 VT1・VT2(51例)、O26 VT1(19例)、O157 VT2(19例)の順に多く、累積報告数では、O157 VT1・VT2(1,017例)、O157 VT2(611例)、O26 VT1(480例)の順に多い。

例年集団発生が多く認められる保育施設も含め、本年も各種施設における集団発生や死亡の報告がなされている。例年報告は秋に入っても引き続き多く見られるので、今後も注意が必要である。そのため、食品の取り扱いには十分注意して食中毒の予防を徹底するとともに、手洗いの励行などにより、ヒトからヒトへの二次感染を予防することが大切である。また、保育所においては特にオムツ交換時の手洗い、園児に対する食前・食後の手洗い指導の徹底、簡易プールなどの衛生管理にも注意を払う必要がある。

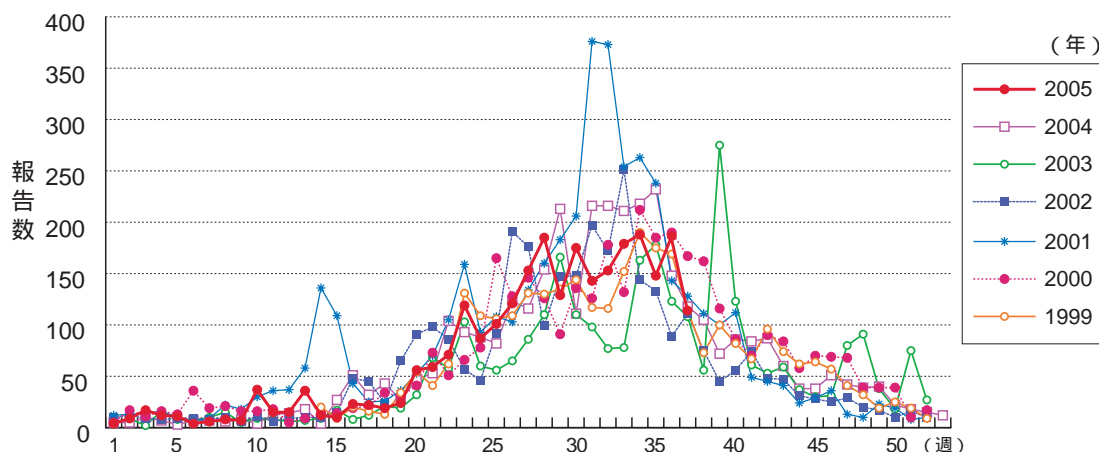


図1. 腸管出血性大腸菌感染症(無症状病原体保有者含む)の年別・週別発生状況

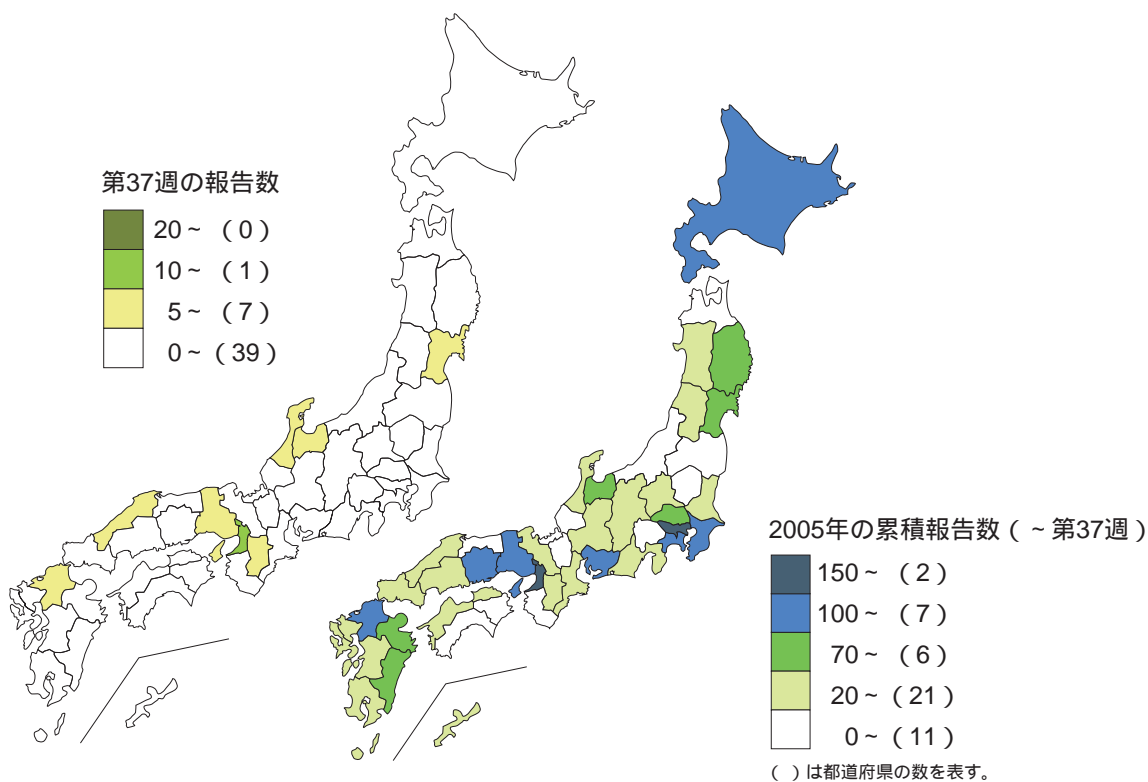


図2. 腸管出血性大腸菌感染症(無症状病原体保有者含む)の都道府県別発生状況

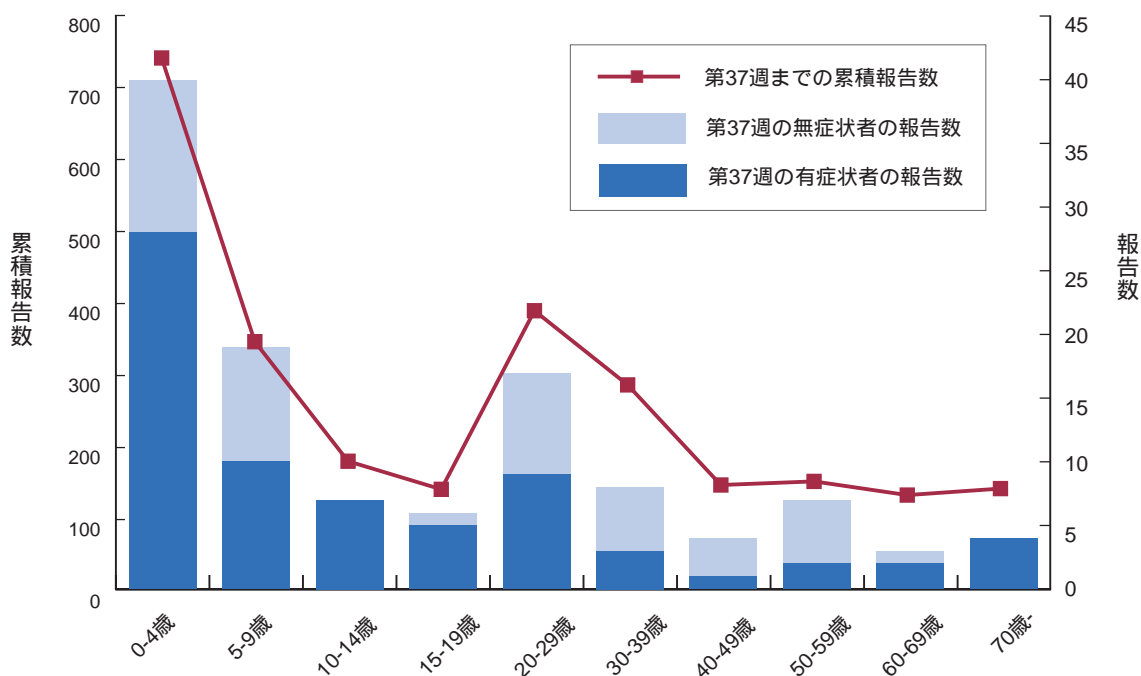


図3. 腸管出血性大腸菌感染症の年齢別分布(症状の有無を含む)



病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所(地研)からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

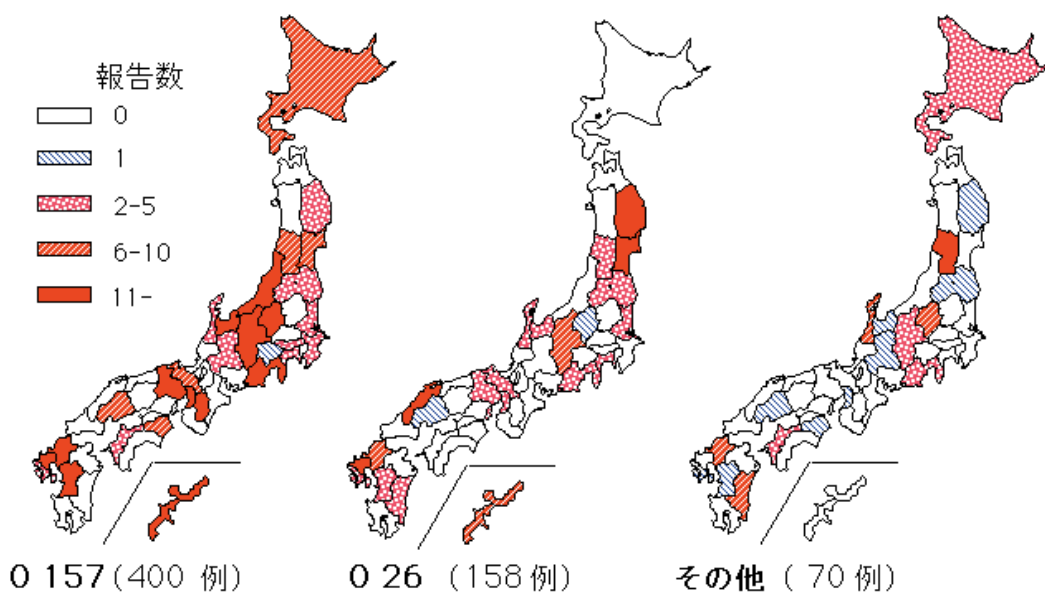
(2005年9月22日現在報告分)

ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2005年

2005年の検出総数は628件で、O157が400件、O26が158件、その他の血清型が70件報告されている。第34～36週(8/27～9/9)に山形県で起きた保育所での集団発生事例から、O111VT1+VT2が16件検出されている。

都道府県別Vero毒素産生性大腸菌検出報告状況、2005年第1～第36週

(病原微生物検出情報: 2005年9月22日現在報告数)



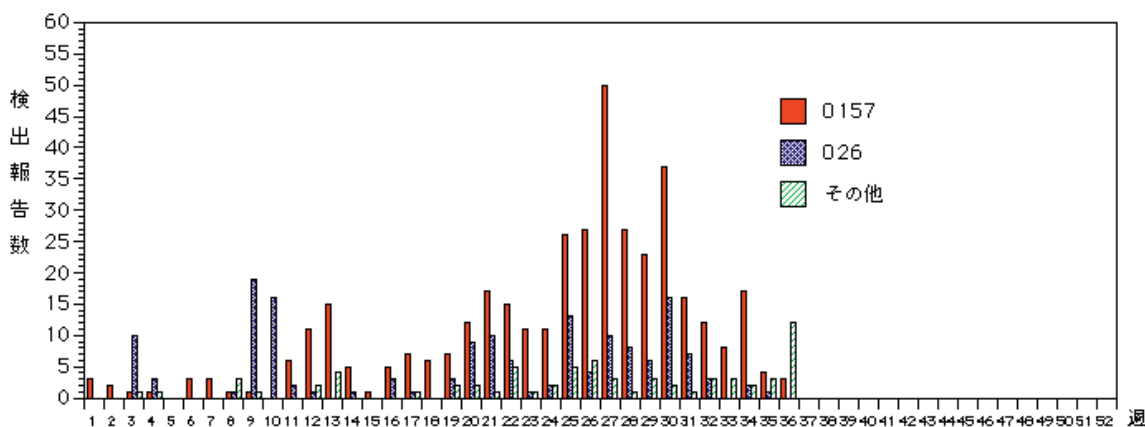
各都道府県市の地方衛生研究所からの分離報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report

週別Vero毒素産生性大腸菌検出報告数、2005年

(病原微生物検出情報: 2005年9月22日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。



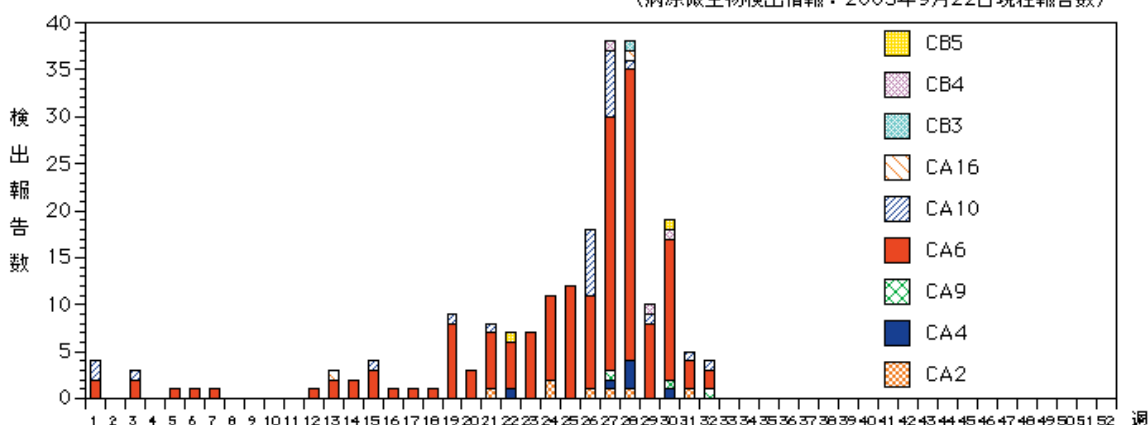
Infectious Agents Surveillance Report

ヘルパンギーナ患者から検出されているコクサッキーウイルス 2005年

第27~28週をピークにA群コクサッキーウイルス6型(CA6)が163件検出されている。その他にCA10が24件、CA4が6件、CA2、CA5が各5件、CA9、B群コクサッキーウイルス4型(CB4)が4件、CA16、CB3、CB5が各2件、CA3、CB1が各1件報告されている。

週別ヘルパンギーナ患者からの主なコクサッキーウイルス分離報告数、2005年

(病原微生物検出情報：2005年9月22日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。

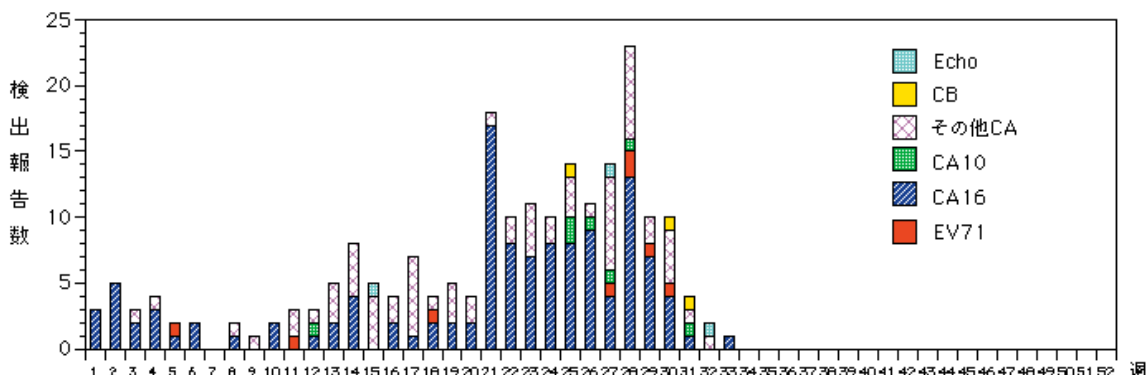


手足口病患者から検出されているエンテロウイルス 2005年

CA16が122件、CA6が65件、エンテロウイルス71型(EV71)が8件、CA10が7件、CA5が2件、CA14、CB3、CB5、エコーウイルス3型(E3)、E16、E30が各1件報告されている。

週別手足口病患者からのウイルス分離報告数、2005年

(病原微生物検出情報：2005年9月22日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。





ネズミが感染源と考えられたレプトスピラ症 - 沖縄県

2005年5～6月に、沖縄県中部保健所管内でレプトスピラ症2例が発生したので、その概要を報告する。

症例1: 患者は71歳・男性で、基礎疾患として糖尿病、アルコール性肝障害があった。5月4日頃から倦怠感、食欲低下の症状を呈し、5月11日には黄疸がみられ、臥床がちとなったことから、5月14日に医療機関を受診した。臨床症状として低体温(34.5℃)、顕著な黄疸、意識レベル低下、血圧低下、腎不全を呈し、血液所見では血小板減少、顕著なビリルビン値の上昇が認められ、レプトスピラ症が疑われた。患者は重症のため、入院となった。血漿交換及び抗菌薬(ABPC、CLDM、AZT)投与等の治療により徐々に回復し、5月27日に退院した。患者によると、自宅にはネズミが頻繁に出没することであった。

症例2: 患者は83歳・女性で、6月26日に発病し、6月28日に医療機関を受診した。臨床症状としては発熱(38.9℃)、悪寒を呈し、血液所見では白血球増多、血小板減少が認められた。頭痛、筋肉痛、黄疸は認められなかったが、潜伏期間内(3～14日)にネズミによる咬傷歴があったことから、レプトスピラ症、鼠咬熱および蜂窩織炎が疑われた。6月29日に抗菌薬(CLDM、CTX)投与を開始した後、Jarisch-Herxheimer反応と思われる血圧低下、悪寒戦慄、腎機能低下を認めたが、翌日より解熱、回復し、7月7日に退院した。患者によると、6月中旬頃自宅内に設置したネズミ獲りで捕獲したネズミを処分しようとした際、誤ってネズミに咬まれたとのことであった。また、自宅の周囲ではネズミをよく見かけ、そこで草取りなどを行っていた。

病原体および抗体の検出: レプトスピラの分離のため、症例1および2の患者血液をコルトフ培地に接種し、培養を行った。培養液中に暗視野顕微鏡下でレプトスピラ様の菌体が確認されたため、これらの分離株について12種類の抗血清を用い、顕微鏡下凝集試験法(MAT)により血清型の推定を行った。その結果、症例1は血清型Javanica、症例2は血清型Pyrogenesと推定された。血清抗体検査としては、MATによりレプトスピラに対する凝集抗体価を測定し、単一血清では抗体価80倍以上、ペア血清では4倍以上の抗体価上昇を陽性とした。その結果、症例1および2ともに抗体陽性で、血清型は分離株と一致した。また、分離された2株は鞭毛遺伝子*flaB*の部分塩基配列決定により、症例1が*Leptospira borgpetersenii*、症例2が*Leptospira interrogans*に分類された。

考察: 齧歯類はレプトスピラの主要な保菌動物として知られており、ヒトへの感染は通常、レプトスピラを含んだ齧歯類の尿で汚染された水や土壤に、ヒトが経皮的、経口的に触れることで起こる。最近の県内における感染事例としては、川や畑など野外での感染例が多いことが報告されている¹⁻³⁾。問診によると症例1は、潜伏期間内の農作業や環境水等による感染機会はなかったが、自宅ではネズミが出没していたことから、自宅での感染も考えられた。症例2は、ネズミによる咬傷が潜伏期間内であったことから、咬傷部位からの感染が考えられた。また、自宅の周囲ではネズミがよく見かけられ、日頃からそこで草取り作業をしていることから、これが感染機会となった可能性も考えられた。症例1および2の分離株の血清型は、これまでネズミから分離報告^{5, 6)}されている血清型とも一致していたことから、ネズミが感染源となった可能性が示唆された。今回のように野外ではなく、自宅での感染が考えられる事例は稀であるが、自宅にネズミが出没した場合や、捕獲したネズミを取り扱う際には十分注意する必要がある。

【文献】

- 1)病原微生物検出情報 21:165-166, 2000
- 2)病原微生物検出情報 24:326-327, 2003
- 3)病原微生物検出情報 24:327, 2003
- 4)日本獣医師会雑誌、57:321-325, 2004
- 5)化学療法領域、17:2154-2159, 2001

沖縄県衛生環境研究所

平良勝也 仁平稔 糸数清正 久高潤 大野惇

沖縄県中部保健所

野村直哉

沖縄県立中部病院

喜舎場朝和 遠藤和郎 吉田幸生 森博威 小泉賢洋 宮里均 上原元
若竹春明 中野伸亮 湧田博子

(IASR 2005年10月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)



海外感染症情報

* 関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ(<http://www.forth.go.jp/>)をご覧ください。

インドでの日本脳炎流行

WHO/CSR 2005年9月13日 WHO 南東アジア事務局 - 9月1日

2005年7月29日～8月30日に、インドのUttar Pradesh州の14地方で、1,145人の日本脳炎患者が報告された。約4分の1の患者(296人)が死亡した。Bihar地方の近隣の患者90人も、Uttar Pradesh州の病院に入院した。

流行が発生した村の多くは、1例のみの報告であった。流行地域の昆虫サーベイランスによると、日本脳炎を媒介するコガタアカイエカと*Culex vishnui*グループがみられた。

ほとんどの患者は15歳以下であった。急な発熱と脳炎症状を呈し、続いて譫妄症状を呈し、短時間で死に至った。また、生存例は精神遅滞や神経障害を示した。血清あるいは髄液168検体中、92検体(55%)で日本脳炎のIgM抗体が陽性であった。

詳細は、WHO Regional Office of South-East Asia参照のこと。
(http://w3.who.sea/en/Section10/Section392_10243.htm)

インドネシアでの鳥インフルエンザ状況

WHO/CSR 2005年9月22日 - 更新31

インドネシア保健省は本日、高病原性鳥インフルエンザH5N1によるヒト患者1名を確認した。この患者は8才の男児で、香港のWHOリファレンスラボにて、H5N1感染陽性が確認された。この少年は入院中で、経過観察と治療を受けている。現在のインドネシアでの調査によると、H5N1ウイルスがヒトからヒトへ容易に感染伝播する証拠は見られていない。

ブルキナファソとコートジボアールでの黄熱流行

WHO/CSR 2005年9月22日

WHOに対し、ブルキナファソ南東部でコートジボアールとの国境近くのBatie, Gaoua, Banfora地方において、黄熱流行の報告がなされた。検査により、1人の死亡者を含む4人の患者が黄熱と確定された。検査はブルキナファソのCentre Murazと、セネガルのダカールにあるWHO黄熱協力センターのパスツール研究所で行われた。死亡者は4才の少年で、コートジボワールのBouna地区から来ていた。

ブルキナファソの保健省とWHOからなるチームと、コートジボアールの保健省、WHO、UNICEFからなるチームが、人口移動が激しいこの国境地域での調査を開始した。両国で、集団予防接種キャンペーンが準備中である。

ベトナムでの鳥インフルエンザ状況

WHO/CSR 2005年9月19日 - 更新30

ベトナムの保健省はさかのぼって、7月においてH5N1感染による死亡者1名を確定した。この患者は35才の男性の農夫でBen Tre州在住であり、7月25日に発症して7月31日に死亡した。

この確定患者の追加により、ベトナムで2004年12月中旬以降の患者数累計は64人になり、このうち21人が死亡した。

西アフリカでのコレラ流行

WHO/CSR 2005年9月23日 - 更新

西アフリカで数週間前に流行が始まった今回のコレラ流行は、現在も続いている。この異常に高いコレラ発生には、特に大雨の季節であるという季節的要因、人口移動の増加が関係している。

WHOは国際的および国内の保健関係者と協力し、国レベルおよび地方レベルの保健省に対する技術支援を行っている。WHOはサーベイランス活動の強化を行っている。患者の治療と飲料水の塩素消毒のための支援物資が一部の国に送られている。

国別状況：

ベナン：6月初旬にCotonouで始まった流行は、いまやOueme地方にまで拡大した。6月6日～9月4日に、4人の死亡者を含む合計210人の患者が報告された。集落への情報提供と、水源の塩素消毒が行われている。

ブルキナファソ：Ouagadougou町で8月8日～9月4日の間に、9人の死亡者を含む合計615人の患者が報告されたが、水および衛生状況が不安定な地区で汚染が広がった。一般への適切な情報提供に焦点をあてた効率的な流行対策が実施された。流行は現在制圧されているようである。

ギニア：7月中旬から9月4日の間に、72人の死亡者を含む1,956人の患者が報告された。流行対策が実施されており、最も流行の激しいConakryとKindiaの2つの町での環境管理に特に重点を置いている。

ギニアビサオ：6月1日～9月11日の間に、252人の死亡者を含む14,303人の患者が報告された。77%の患者はビサオ地方とBimbo地方で発生した。コレラは同国の全11地区に拡大した。WHOチームは現在、保健省に対する現地サポートを行っている。

マリ：6月20日～7月24日の間に、20人の死亡者を含む合計158人の患者が発生した。状況は制圧されているようであるが、マリではコレラは現在進行中の問題である。

モーリタニア：7月20日～9月21日の間に、6地方で55人の死亡者を含む合計2,640人の患者が報告された。全体の89%の患者はNouakchottで発生した。

ニジェール：9月10～19日の間に、Tahoua地方から9人の死亡者を含む72人の患者が報告された。Tahoua地方の中でもBouza地区は最も流行が激しい。流行はTilaberi地方に拡大しており、Tera地区から3人の患者が報告された。現時点で7月13日～9月19日の間に、44人の死亡者を含む合計431人の患者が報告された。

セネガル：今年始めに発生したコレラ流行が、最近再興した。ダカルで最も流行が激しいが、異常な大雨が原因となった。現時点で、1月からの流行で303人の死亡者を含む23,325人の患者が報告された。流行のピークは3月末であった。

詳細はWHOのコレラウェブサイトを参照のこと。



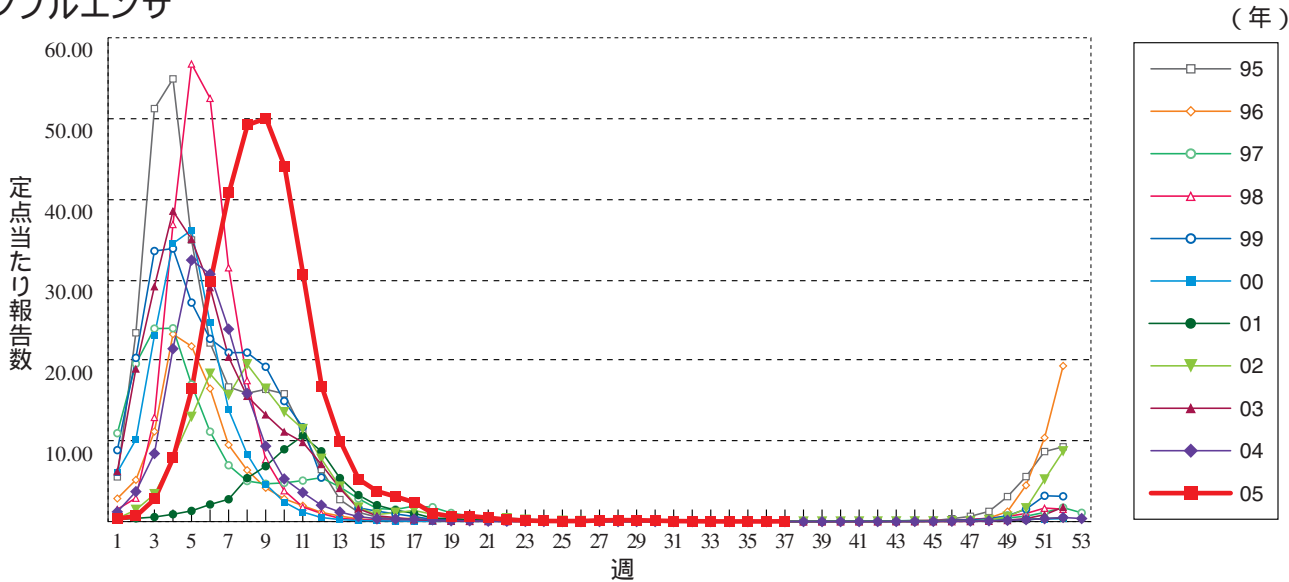
感染症の話

今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

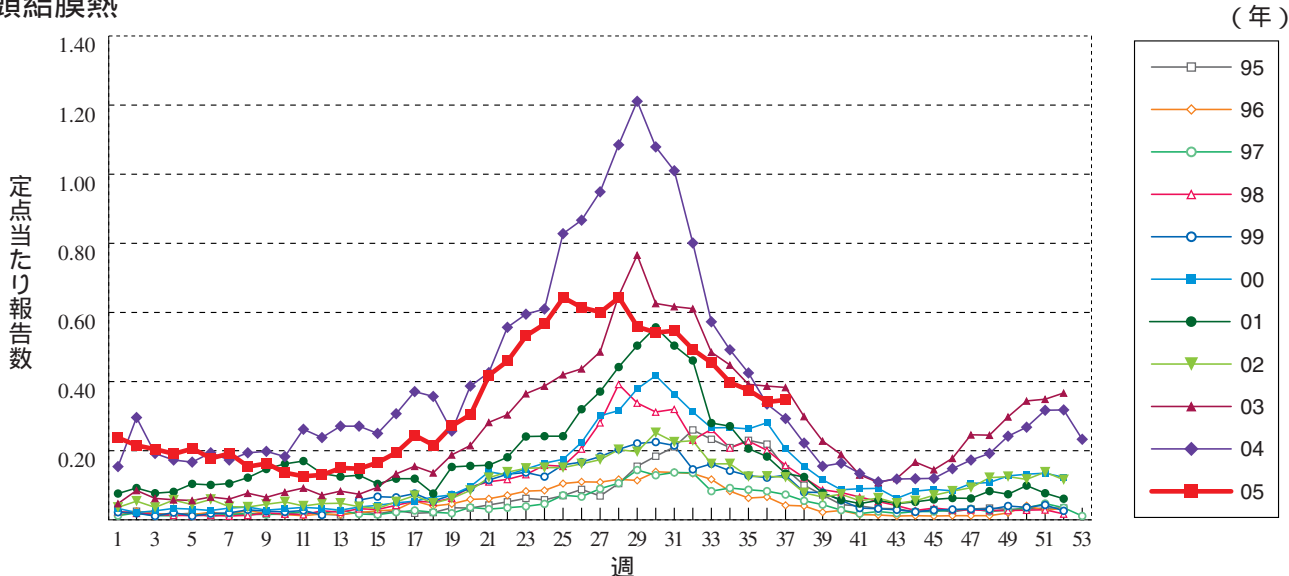


グラフ総覧(37週)

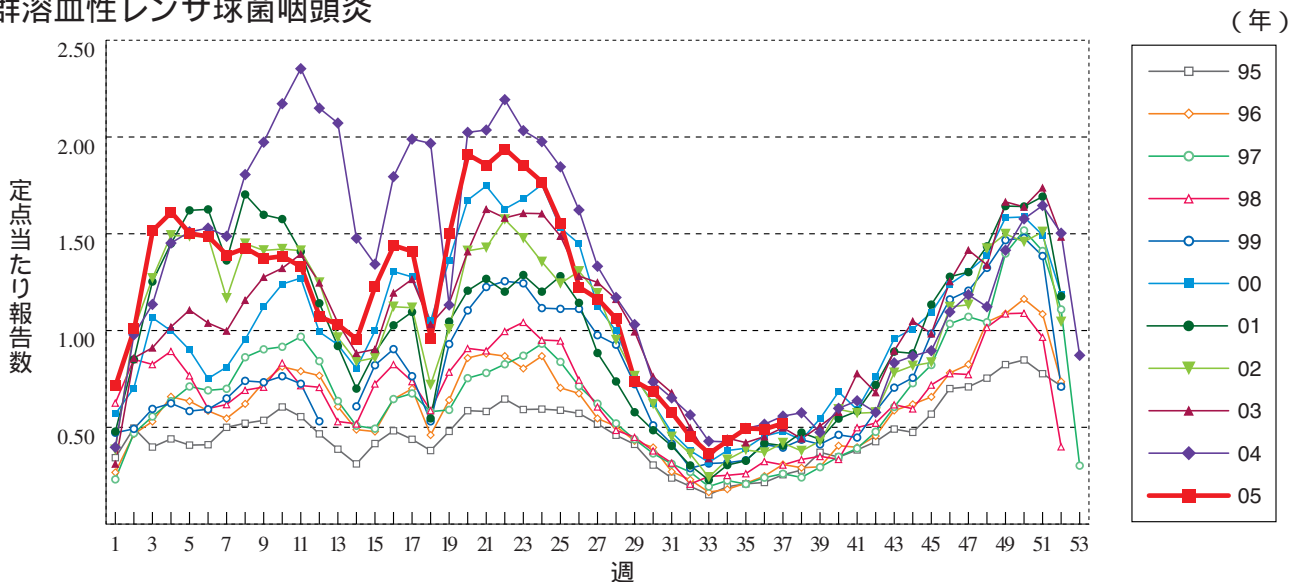
インフルエンザ



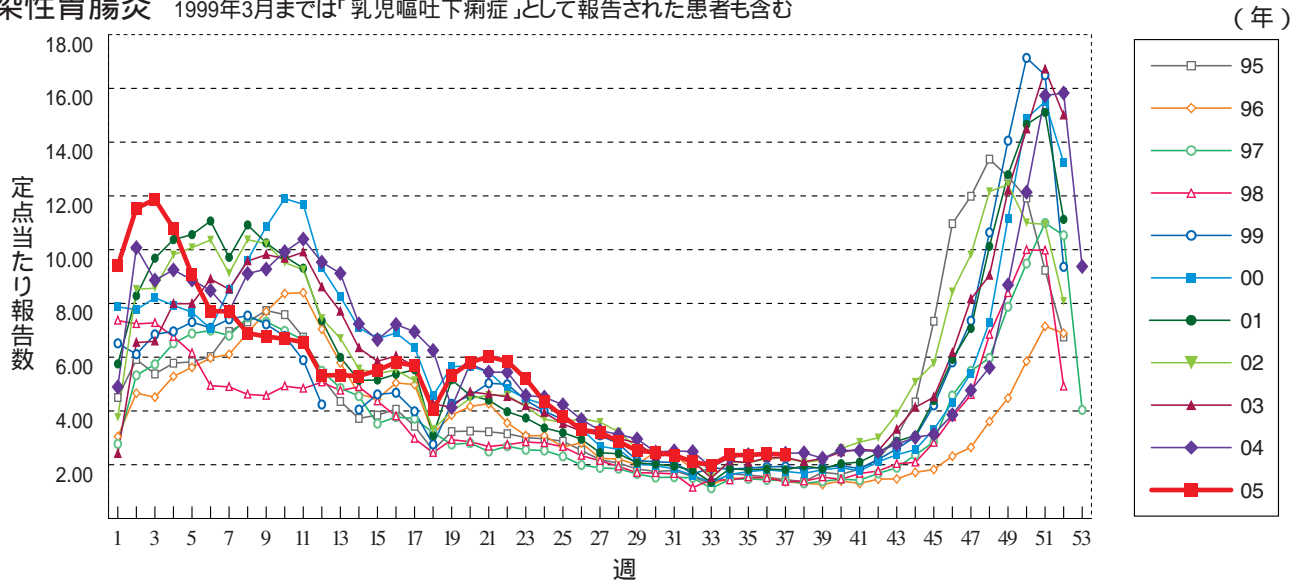
咽頭結膜熱



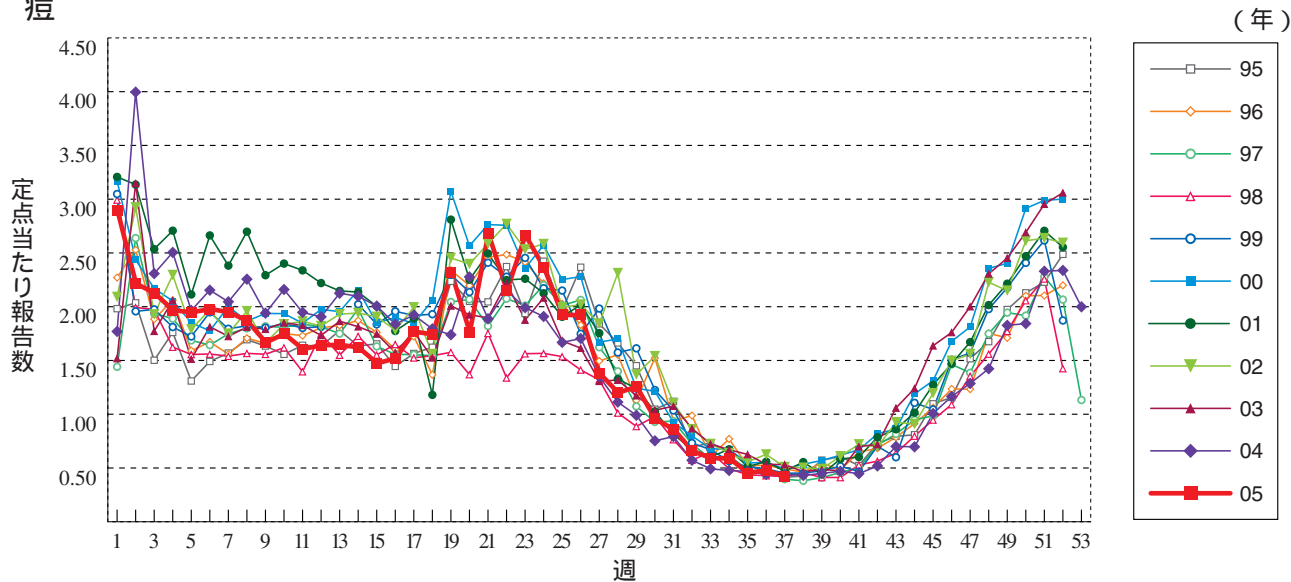
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



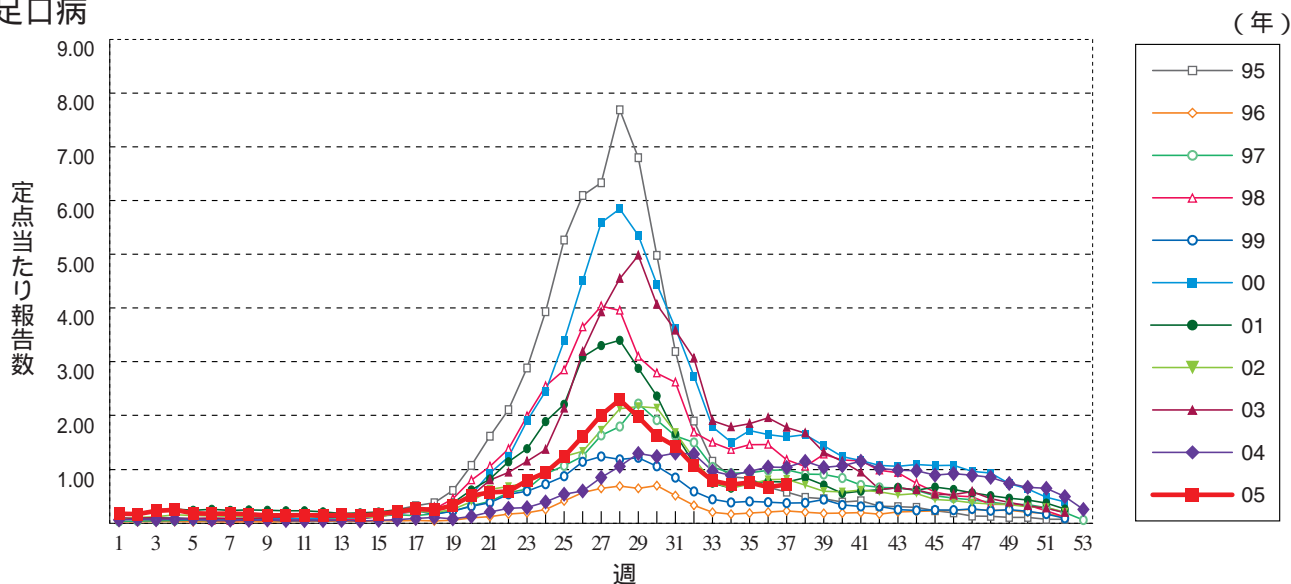
感染性胃腸炎 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



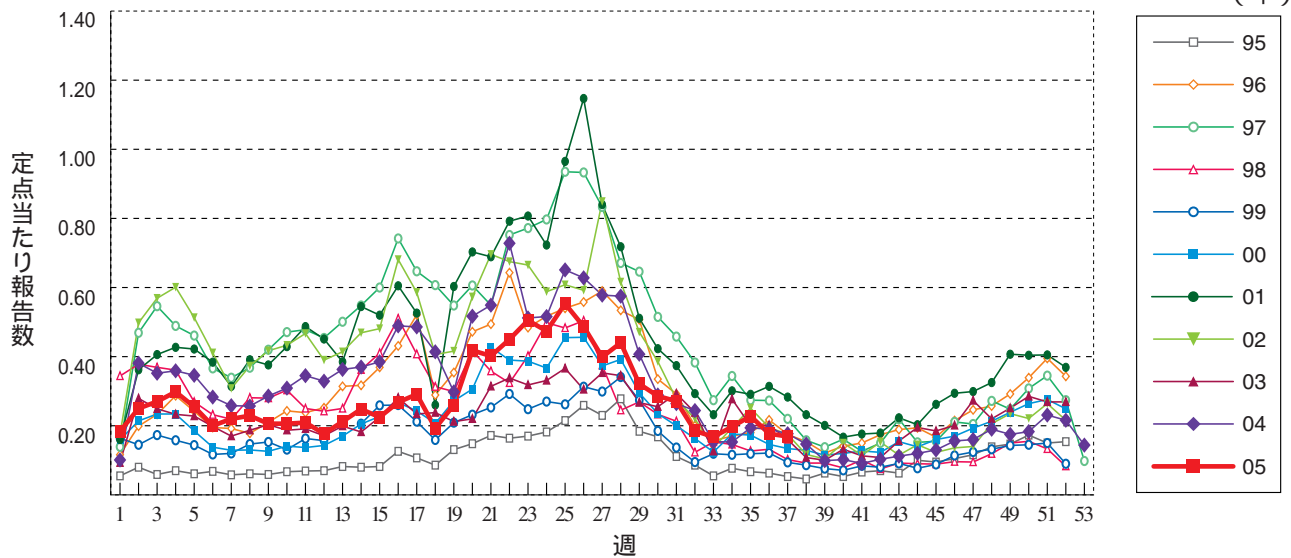
水痘



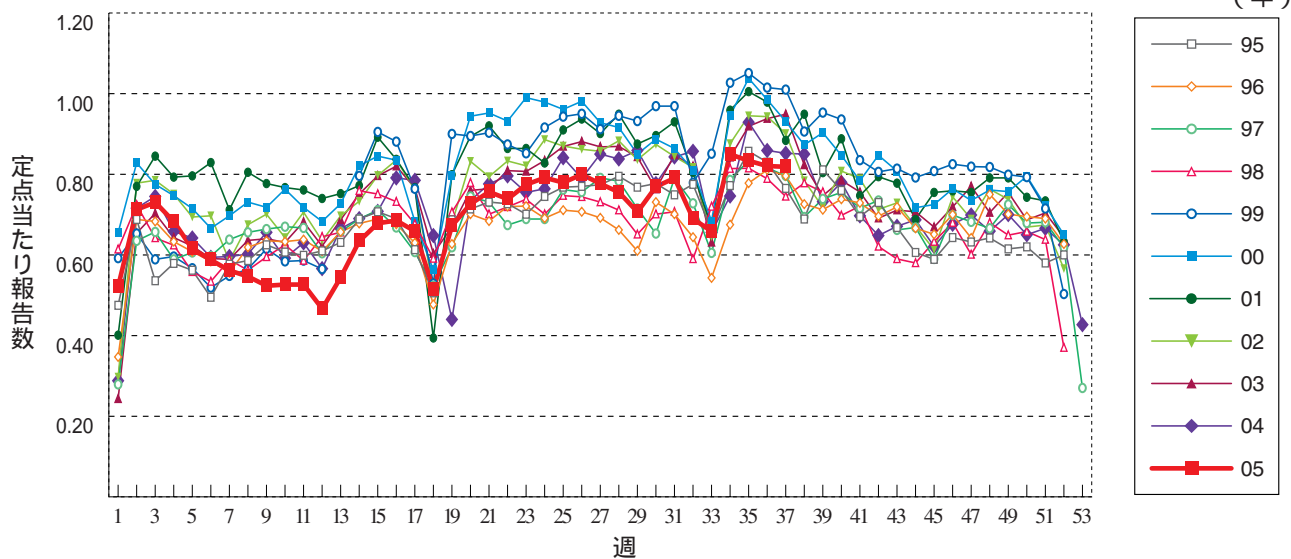
手足口病



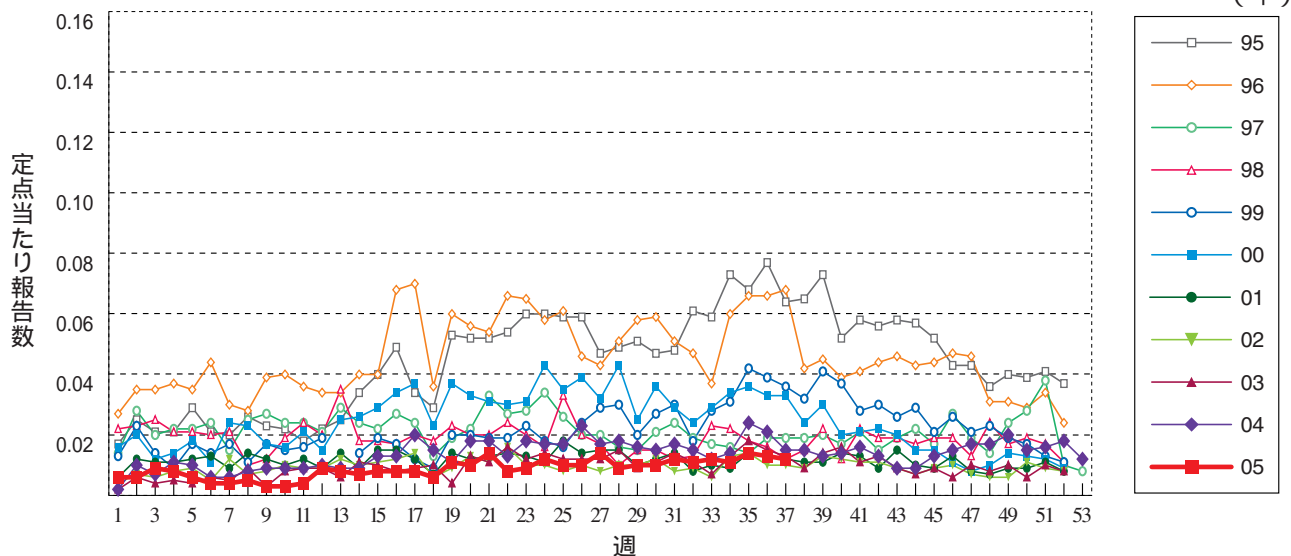
伝染性紅斑



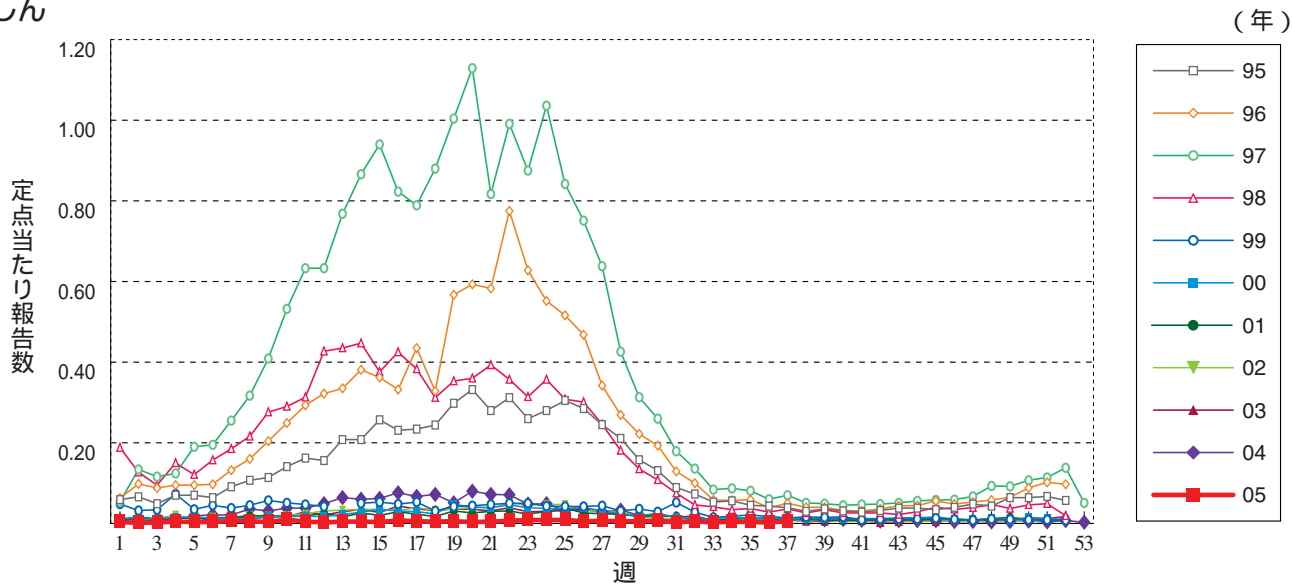
突発性発しん



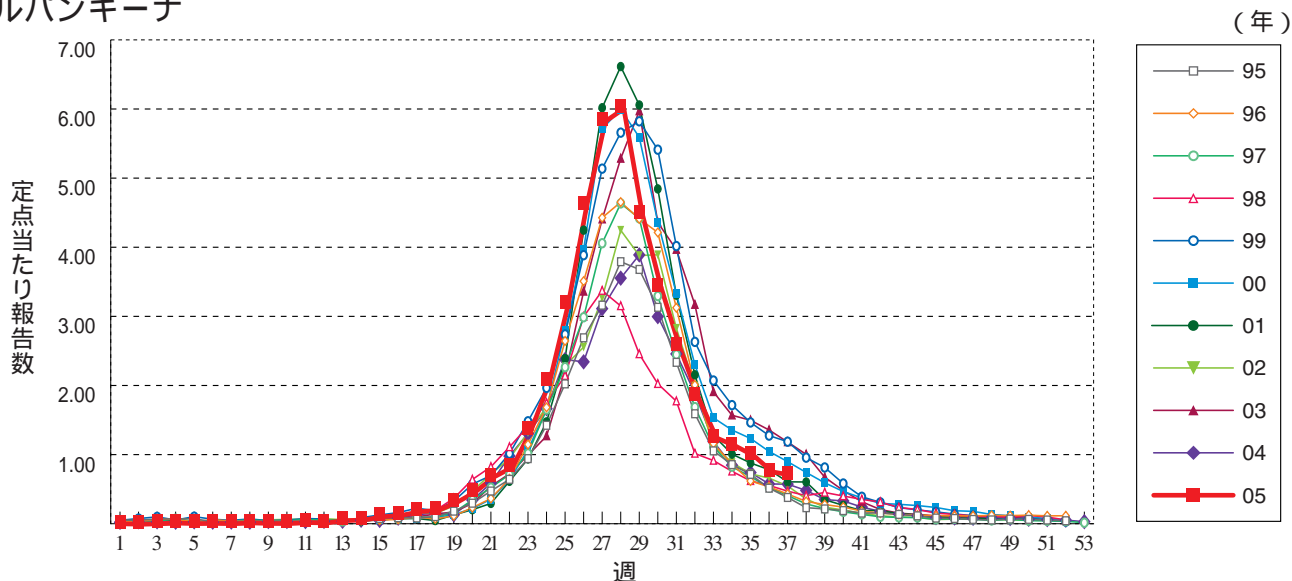
百日咳



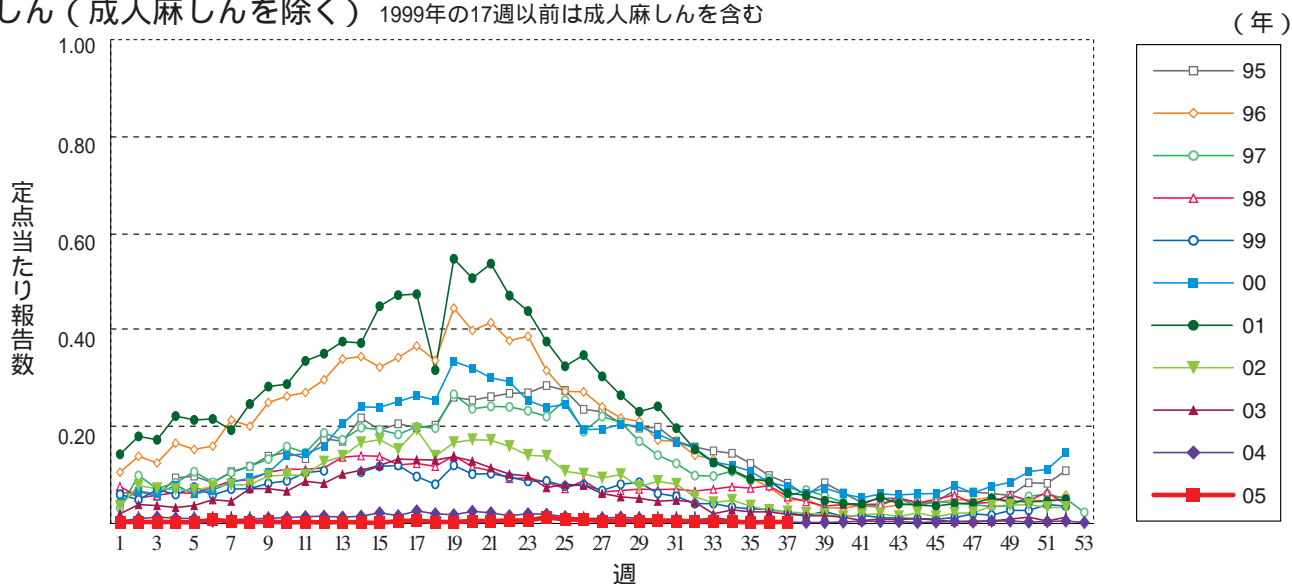
風しん



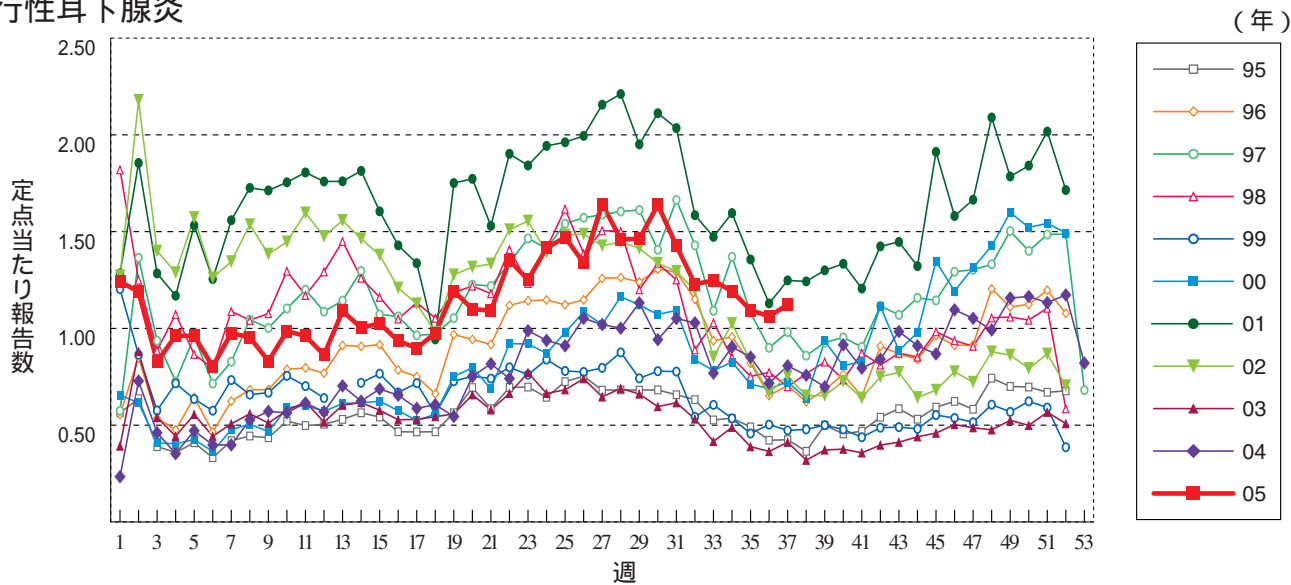
ヘルパンギーナ



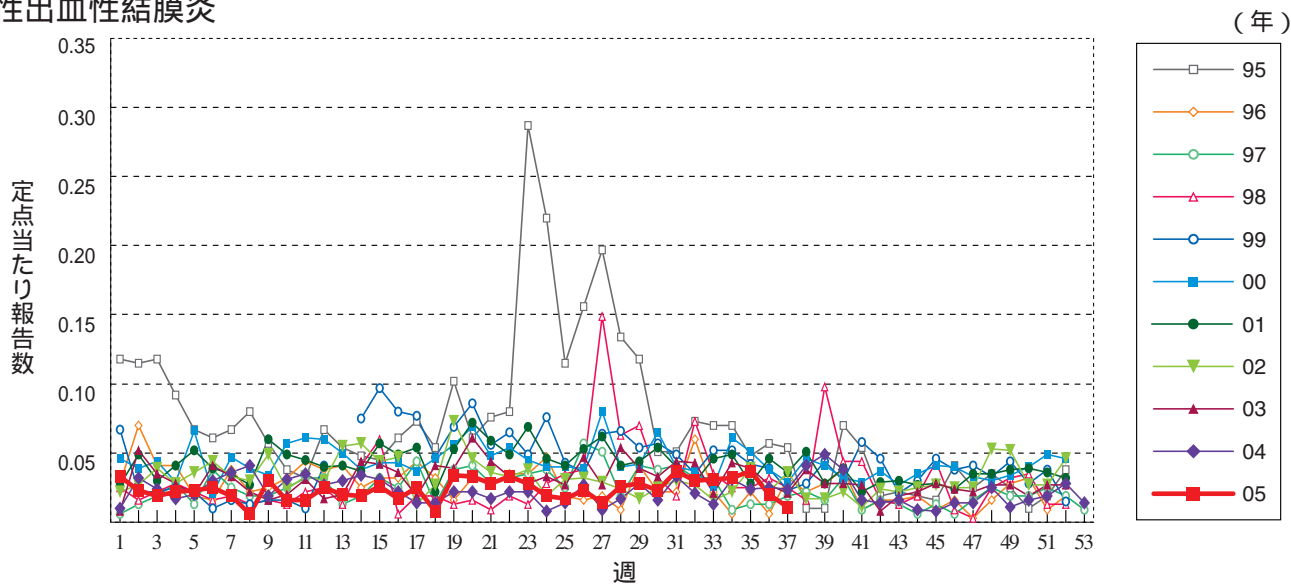
麻しん (成人麻しんを除く) 1999年の17週以前は成人麻しんを含む



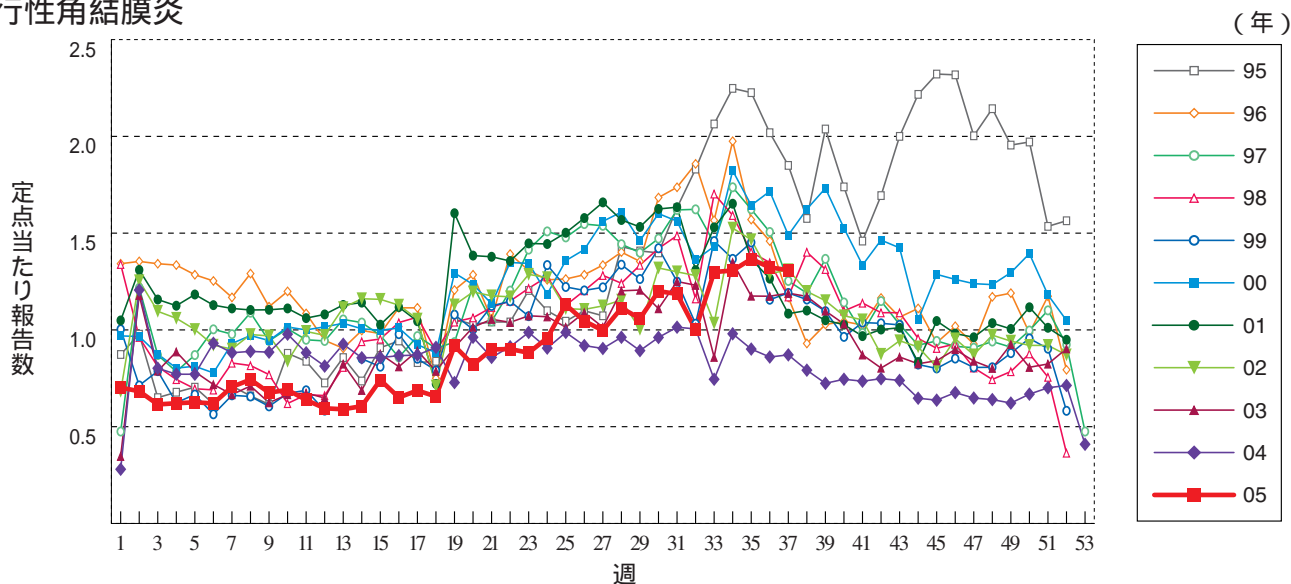
流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎

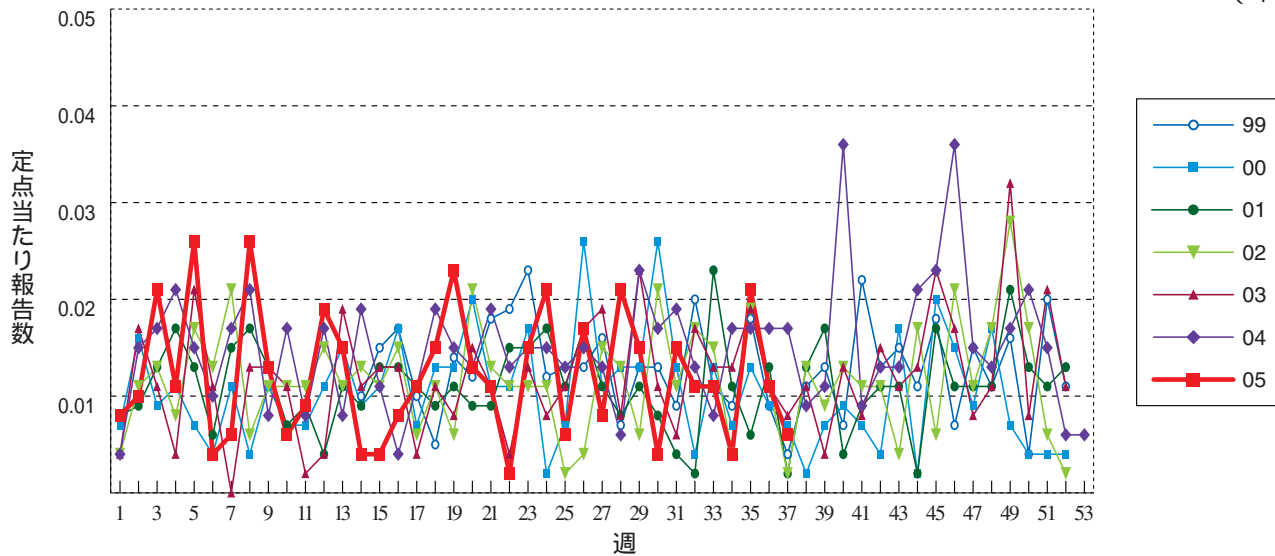


流行性角結膜炎



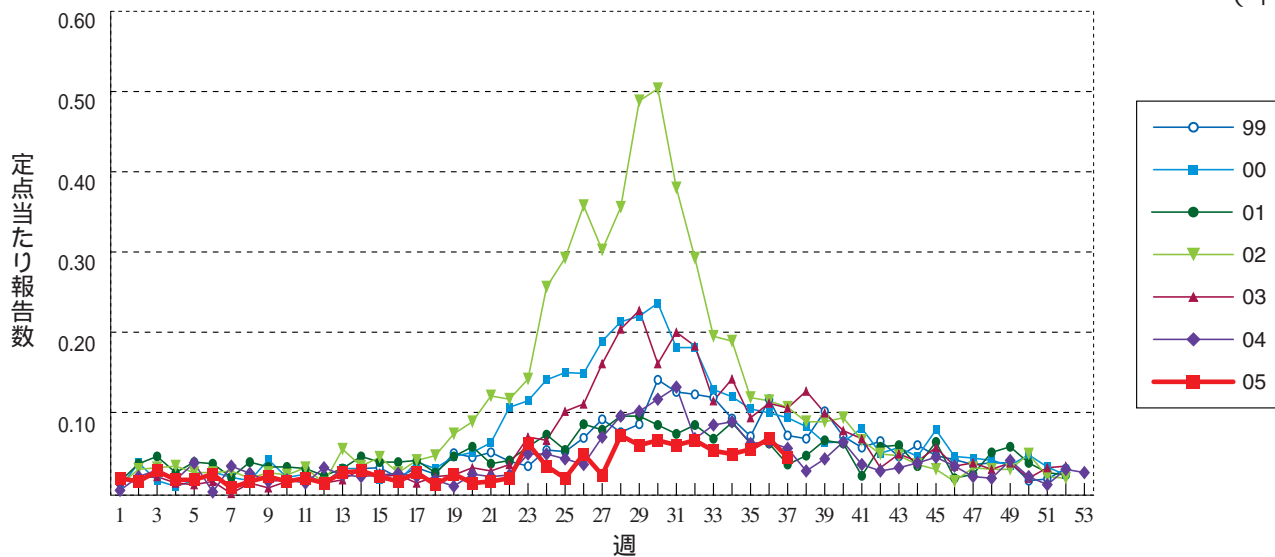
細菌性髄膜炎

(年)



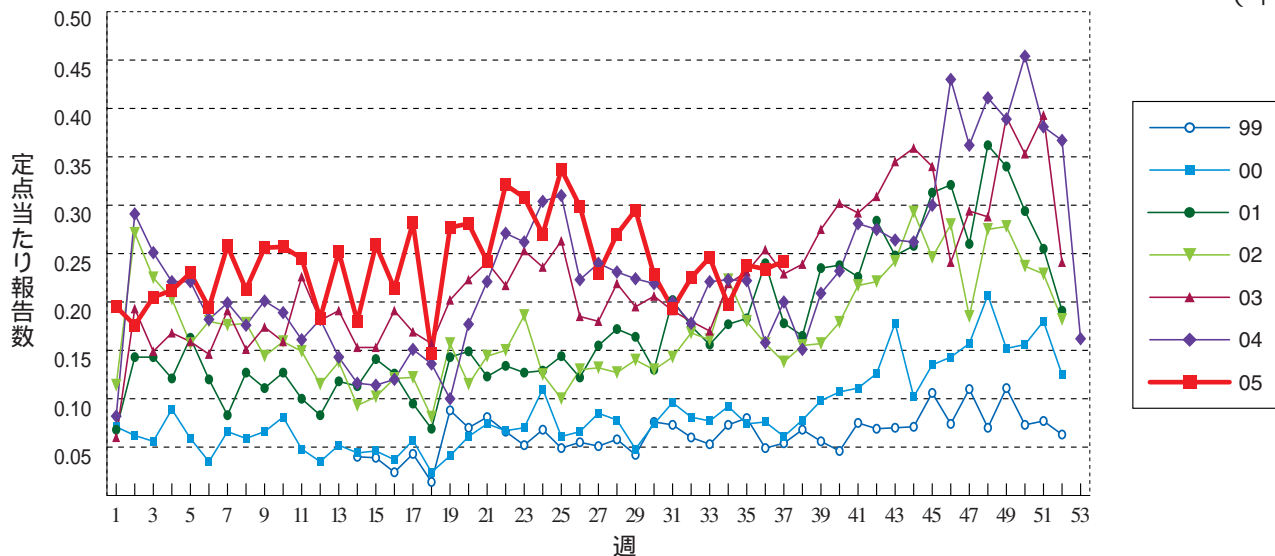
無菌性髄膜炎

(年)



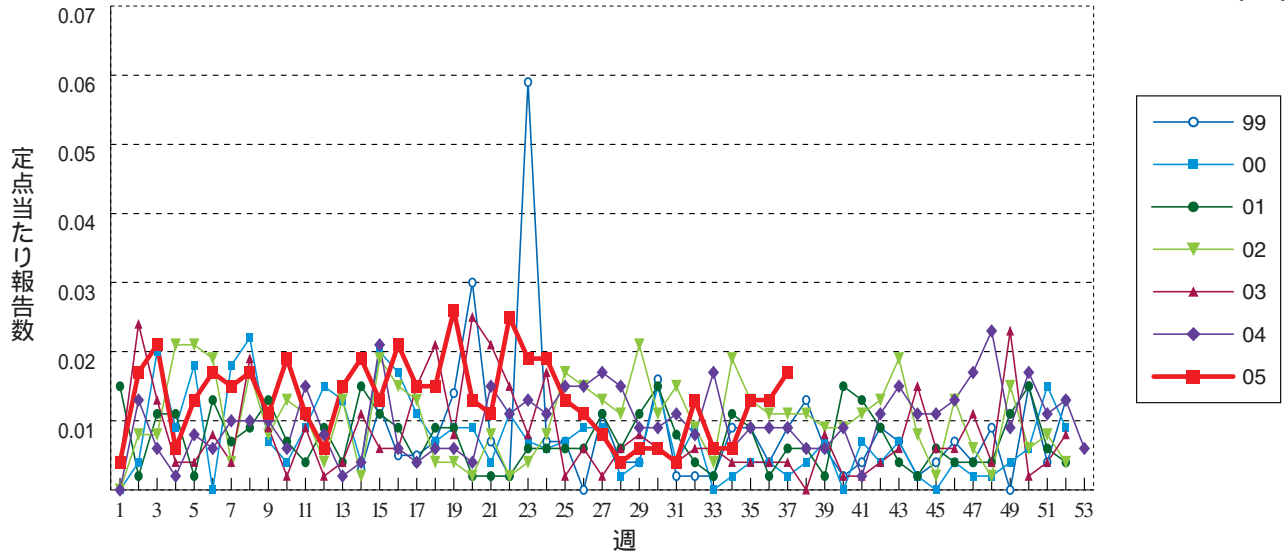
マイコプラズマ肺炎

(年)



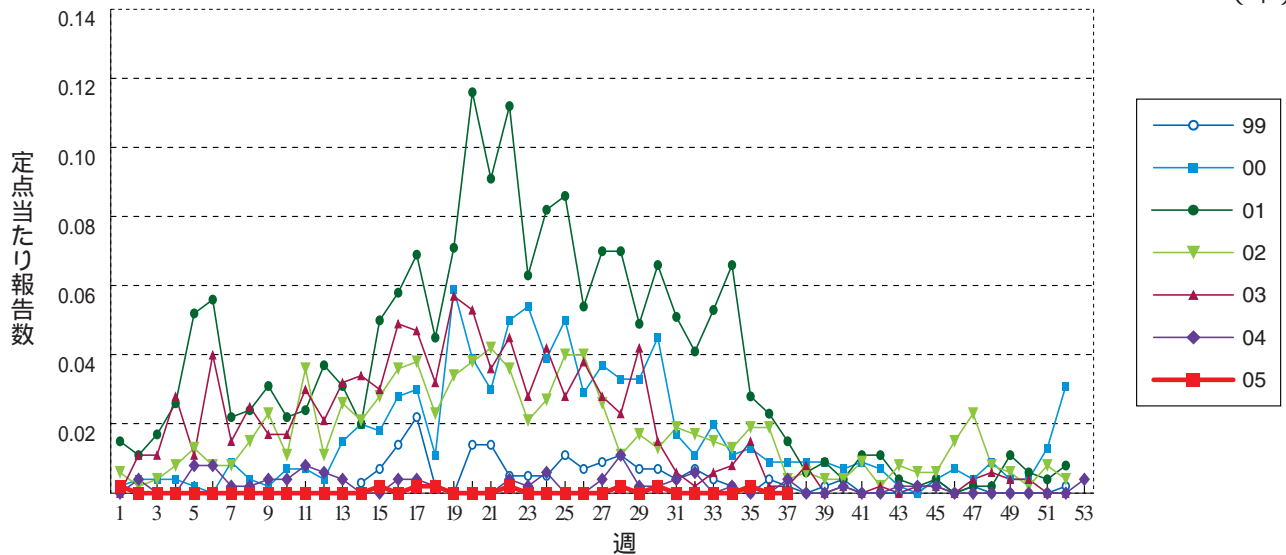
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)

(年)



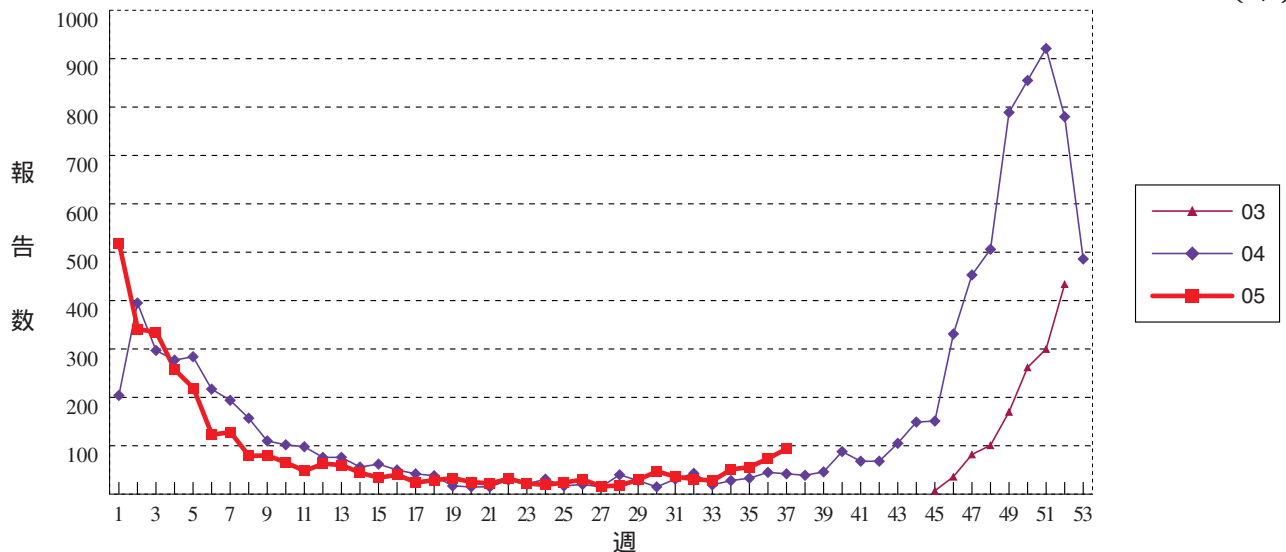
成人麻しん

(年)



RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。

(年)

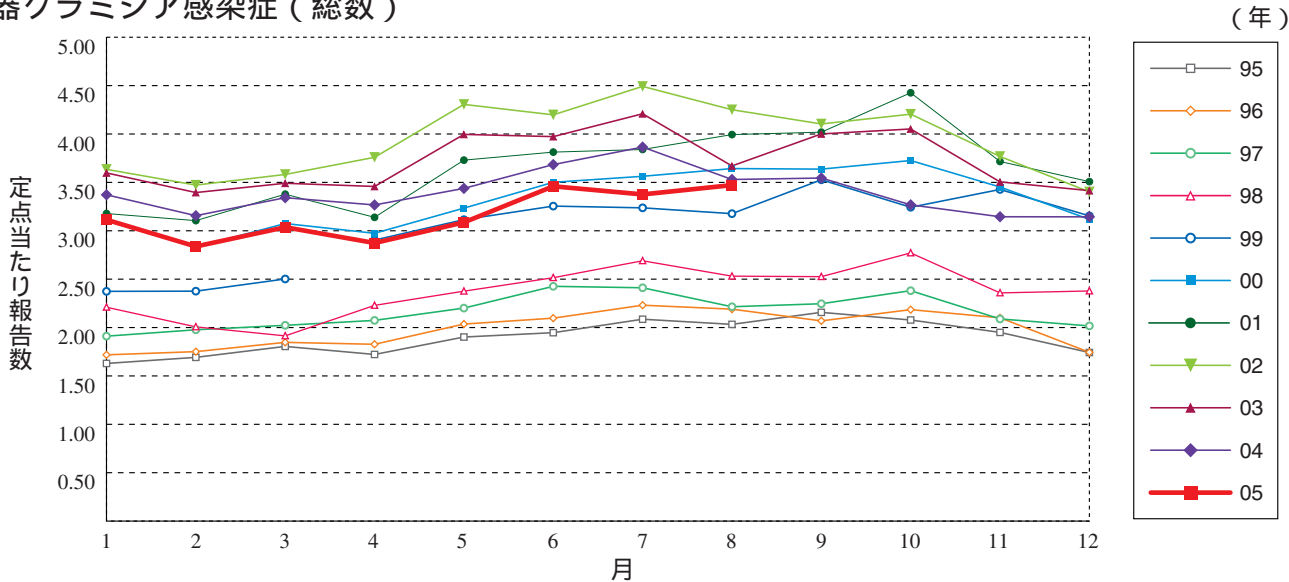




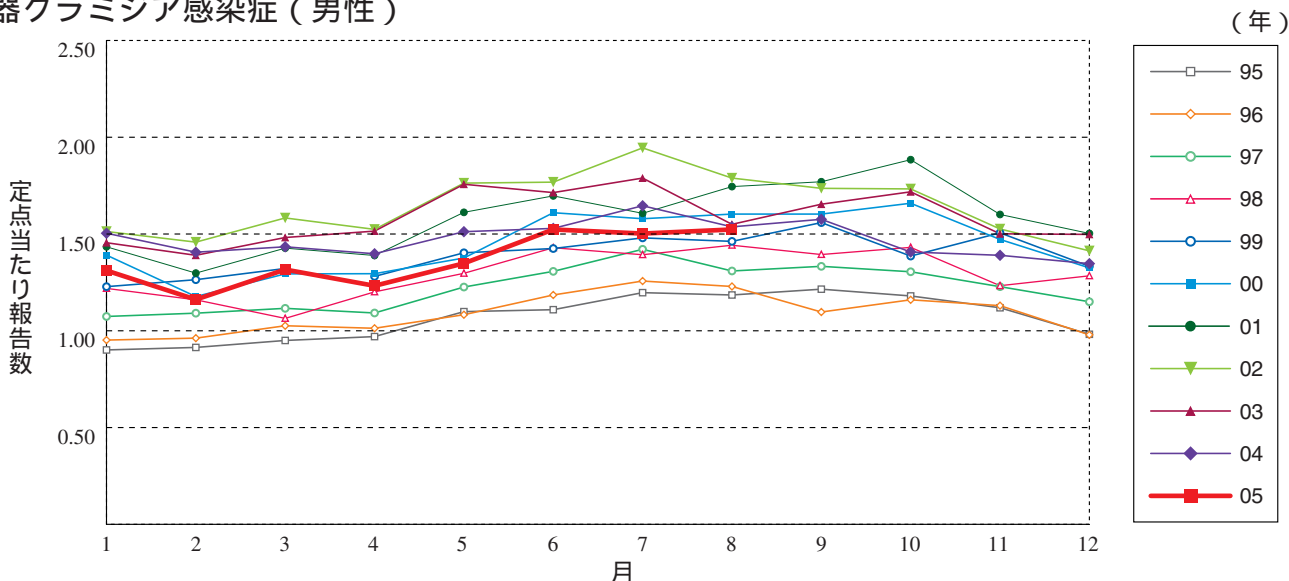
グラフ総覧(8月)

注)1999年4月以降は定点設定が変更されております。

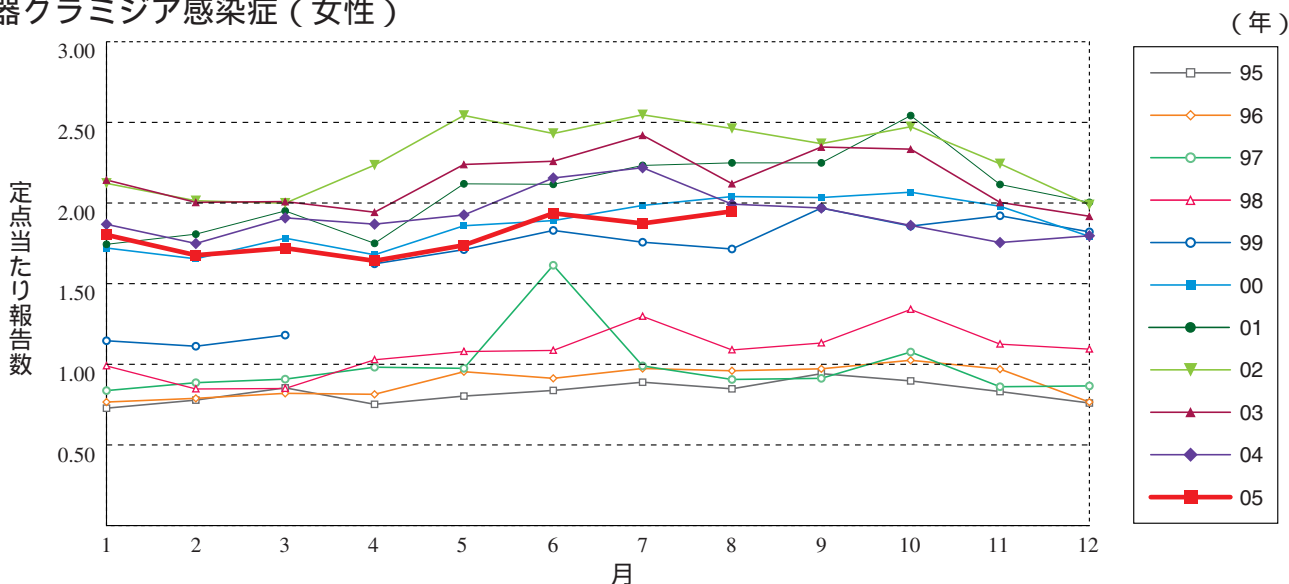
性器クラミジア感染症(総数)



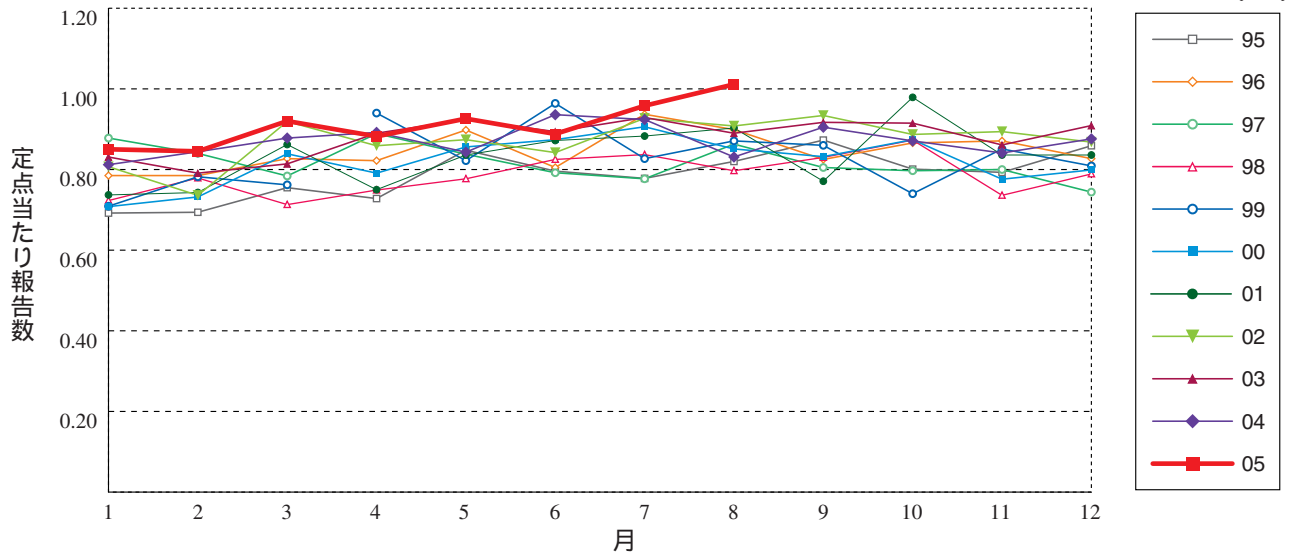
性器クラミジア感染症(男性)



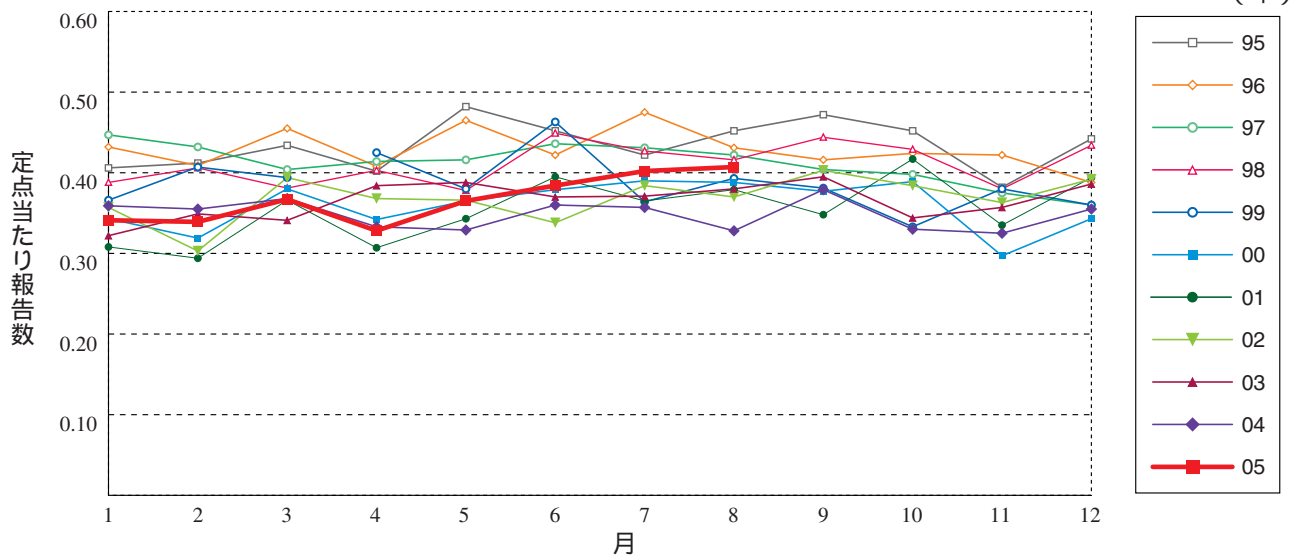
性器クラミジア感染症(女性)



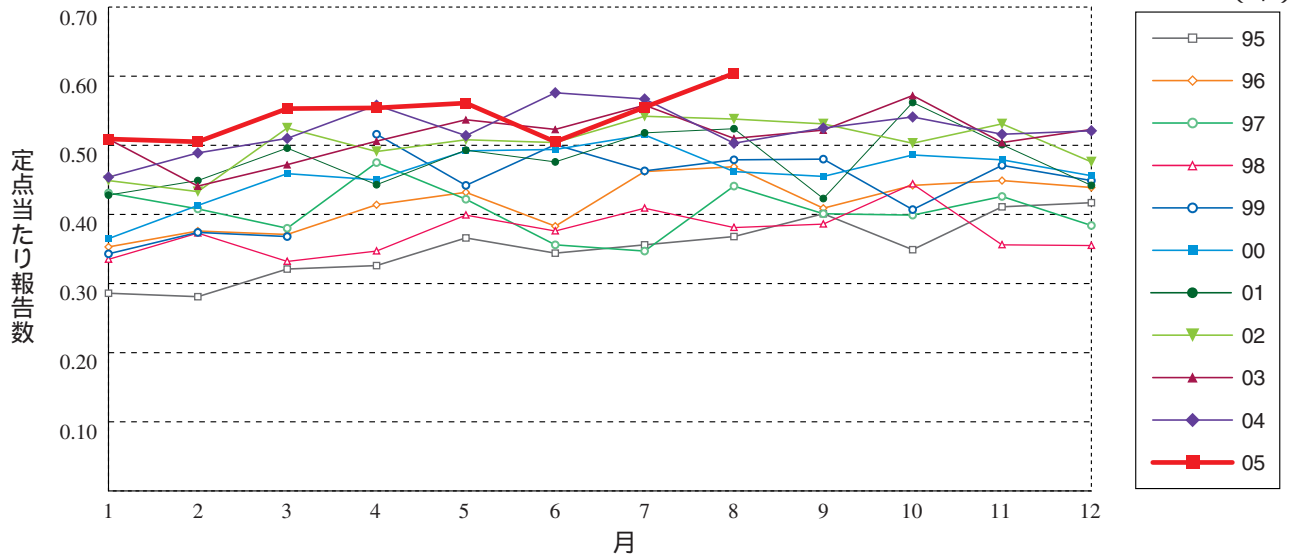
性器ヘルペスウイルス感染症（総数）



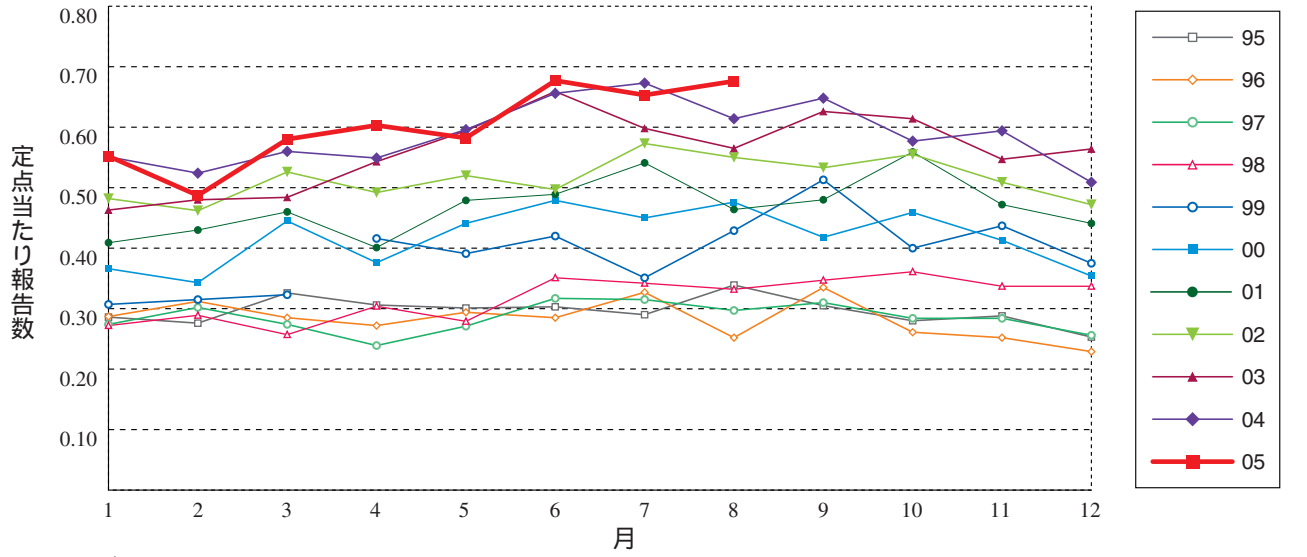
性器ヘルペスウイルス感染症（男性）



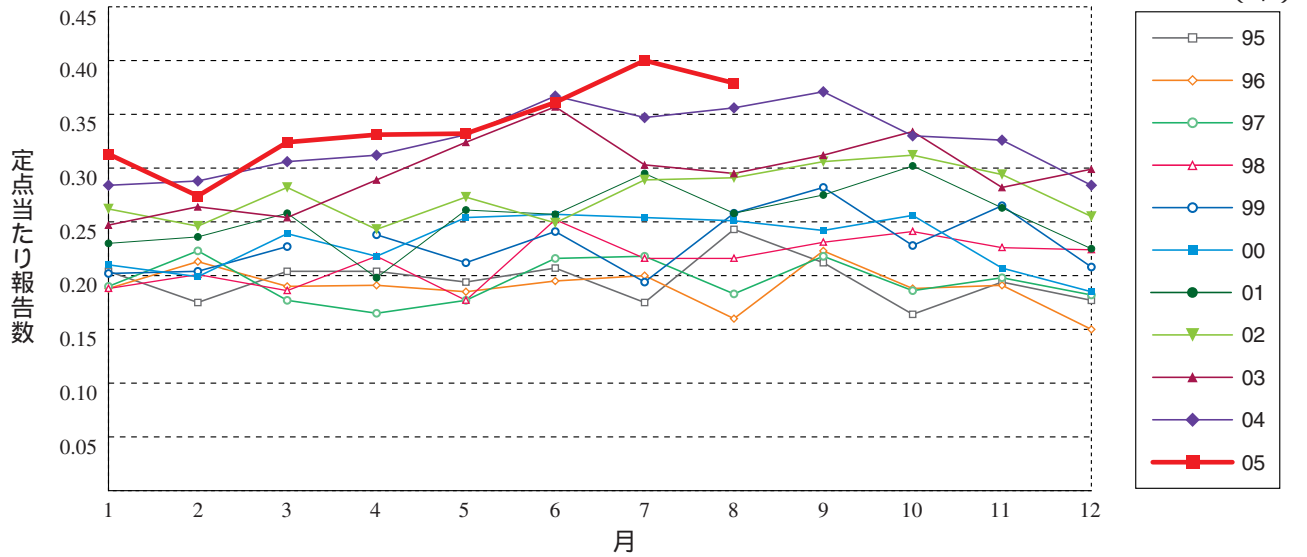
性器ヘルペスウイルス感染症（女性）



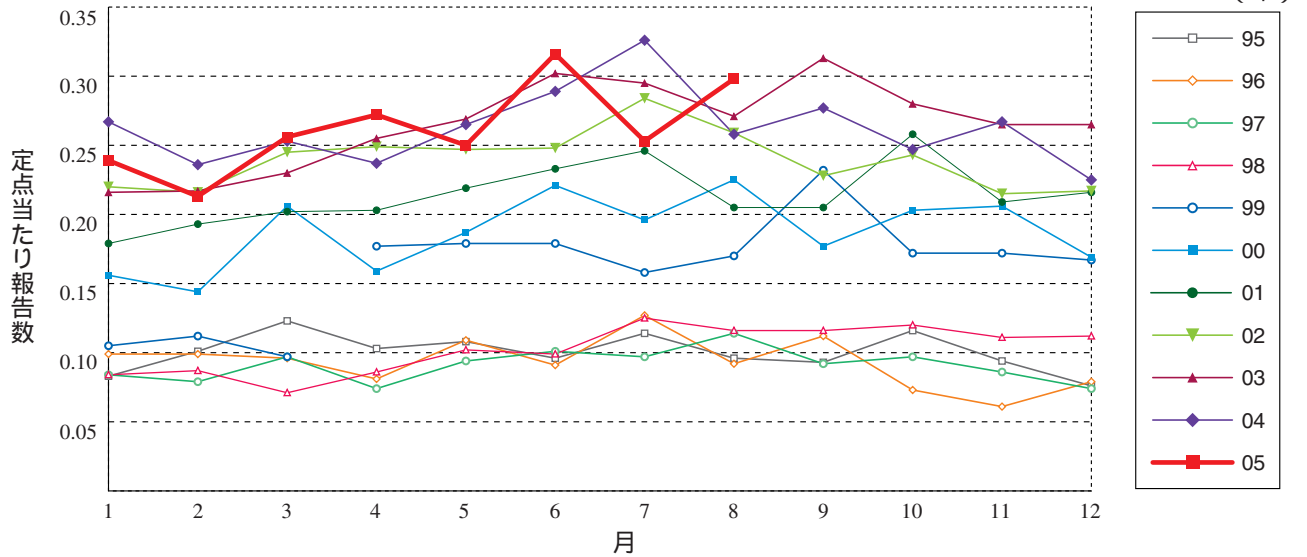
尖圭コンジローマ (総数)



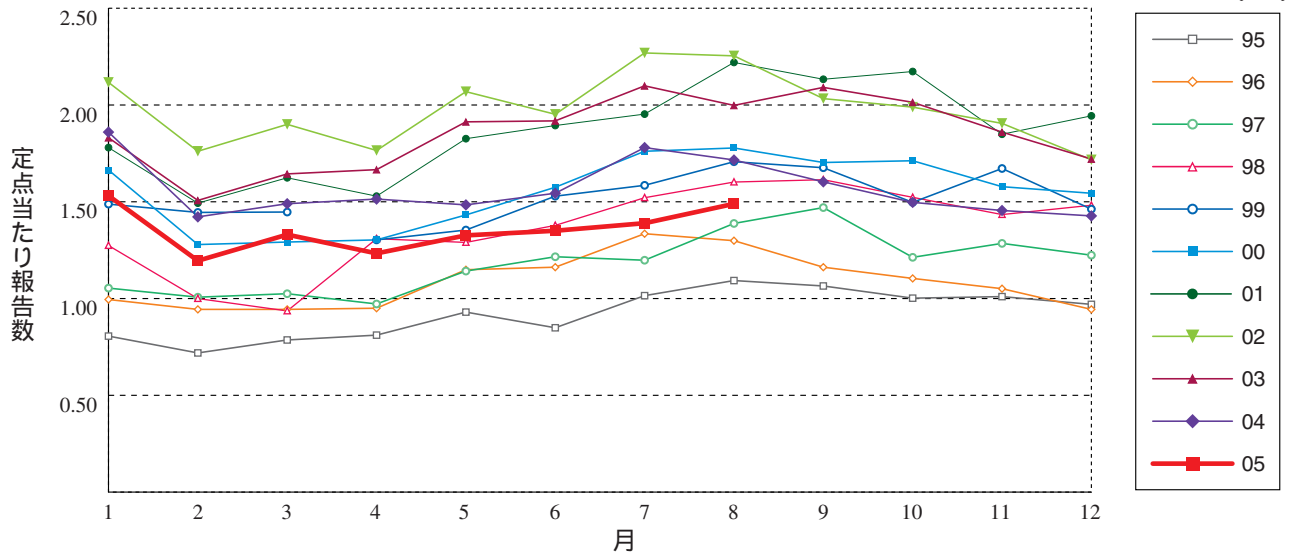
尖圭コンジローマ (男性)



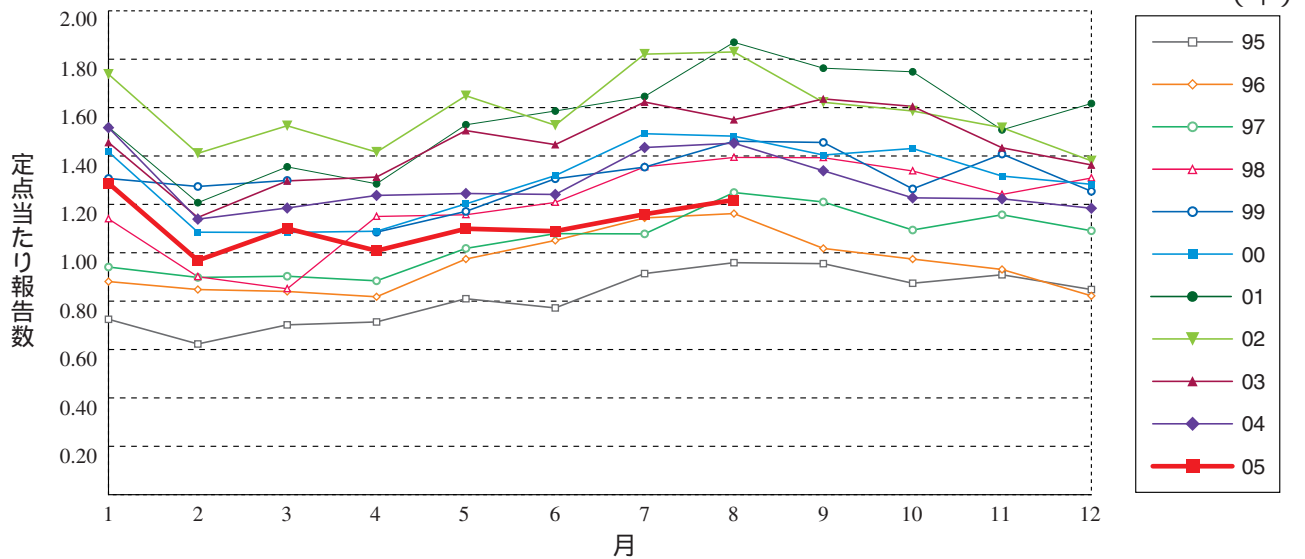
尖圭コンジローマ (女性)



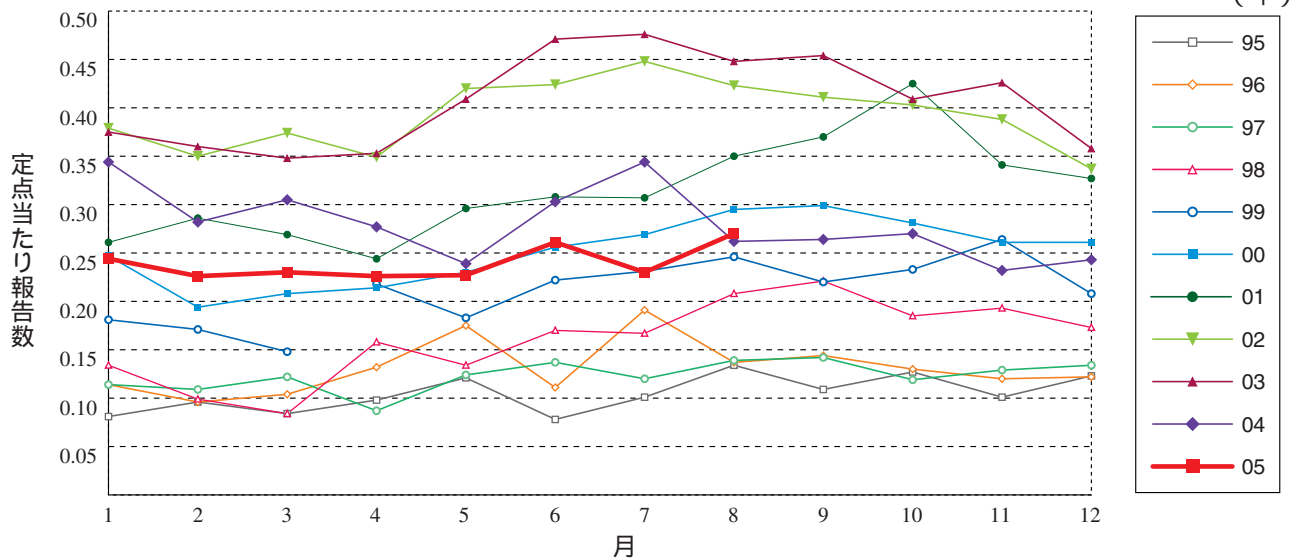
淋菌感染症 (総数)



淋菌感染症 (男性)

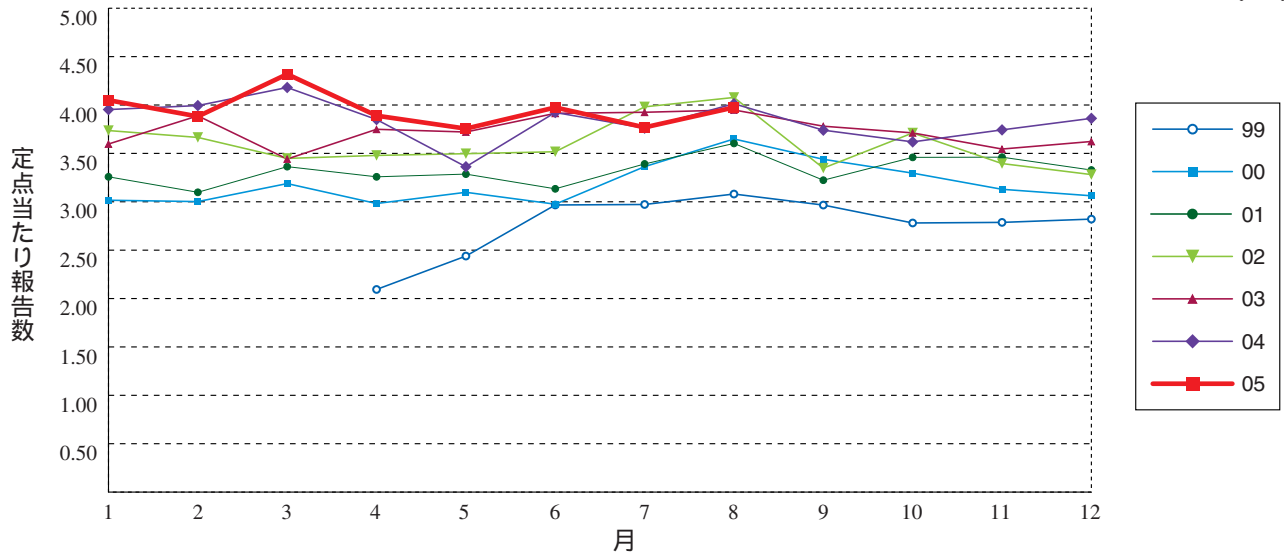


淋菌感染症 (女性)



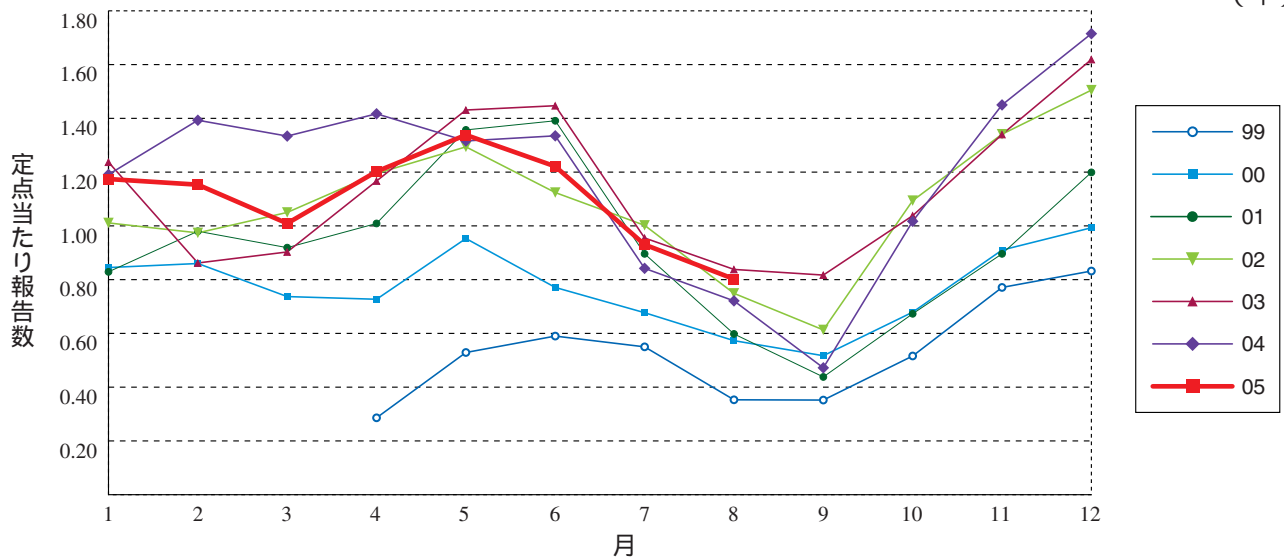
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

(年)



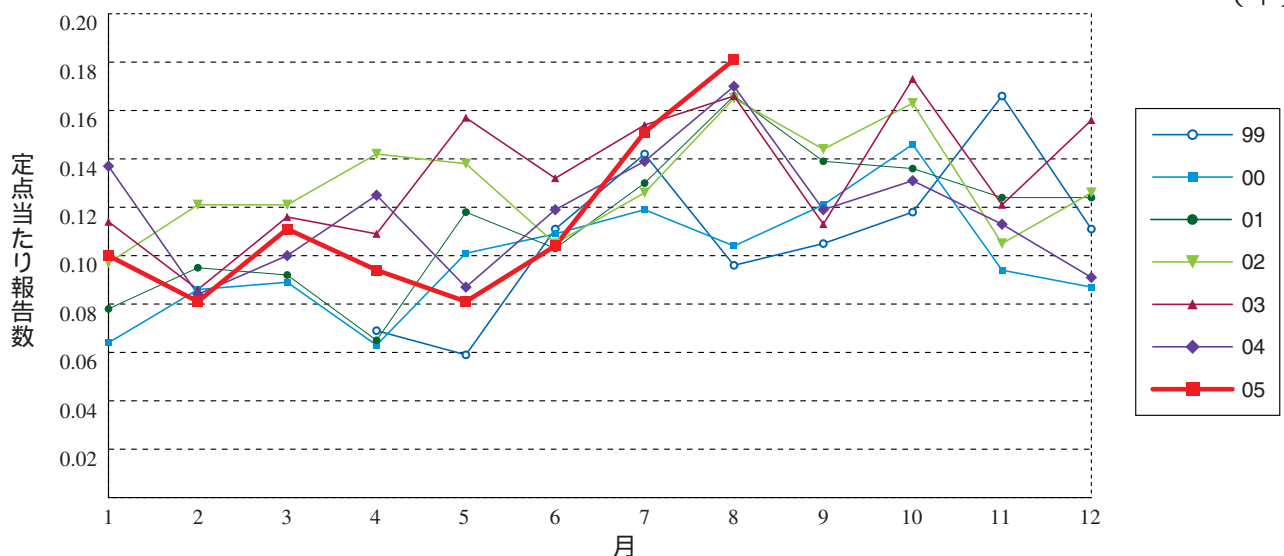
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

(年)



薬剤耐性緑膿菌感染症

(年)





8月のデータ 注)9月12日集計分

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(総数)

平成17年8月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	3197	3.47	931	1.01	623	0.68	1371	1.49	1868	3.97	377	0.80	85	0.18
北海道	234	5.57	57	1.36	29	0.69	59	1.40	49	2.04	8	0.33	2	0.08
青森県	32	2.46	6	0.46	9	0.69	22	1.69	4	0.67	-	-	-	-
岩手県	45	3.46	8	0.62	8	0.62	38	2.92	85	4.25	2	0.10	10	0.50
宮城県	75	4.17	27	1.50	25	1.39	24	1.33	34	2.83	5	0.42	3	0.25
秋田県	45	3.21	7	0.50	9	0.64	16	1.14	28	3.50	4	0.50	2	0.25
山形県	33	3.30	7	0.70	7	0.70	12	1.20	33	3.30	20	2.00	-	-
福島県	64	4.00	19	1.19	17	1.06	42	2.63	10	1.43	-	-	4	0.57
茨城県	175	8.33	16	0.76	16	0.76	21	1.00	27	2.70	-	-	-	-
栃木県	58	3.63	16	1.00	17	1.06	21	1.31	65	9.29	3	0.43	-	-
群馬県	161	6.44	20	0.80	12	0.48	65	2.60	45	4.50	14	1.40	5	0.50
埼玉県	201	3.72	46	0.85	27	0.50	53	0.98	22	2.44	12	1.33	7	0.78
千葉県	113	2.97	35	0.92	20	0.53	43	1.13	42	4.67	68	7.56	2	0.22
東京都	171	4.17	89	2.17	46	1.12	82	2.00	131	5.24	32	1.28	2	0.08
神奈川県	99	1.68	51	0.86	11	0.19	75	1.27	33	3.00	12	1.09	-	-
新潟県	25	1.47	8	0.47	7	0.41	18	1.06	44	3.38	5	0.38	3	0.23
富山県	13	1.86	4	0.57	3	0.43	3	0.43	27	5.40	29	5.80	1	0.20
石川県	21	2.10	6	0.60	1	0.10	13	1.30	15	3.00	-	-	-	-
福井県	12	2.40	4	0.80	3	0.60	2	0.40	33	5.50	4	0.67	-	-
山梨県	12	2.00	2	0.33	1	0.17	1	0.17	20	2.00	4	0.40	5	0.50
長野県	44	2.75	9	0.56	12	0.75	16	1.00	38	3.45	5	0.45	-	-
岐阜県	26	1.73	8	0.53	7	0.47	22	1.47	26	5.20	3	0.60	-	-
静岡県	93	3.10	21	0.70	23	0.77	17	0.57	45	4.50	14	1.40	1	0.10
愛知県	146	2.86	47	0.92	41	0.80	111	2.18	75	5.77	-	-	-	-
三重県	17	1.13	7	0.47	5	0.33	11	0.73	49	5.44	-	-	-	-
滋賀県	22	2.44	1	0.11	4	0.44	8	0.89	39	5.57	-	-	1	0.14
京都府	55	2.50	15	0.68	4	0.18	5	0.23	18	2.57	-	-	1	0.14
大阪府	324	5.49	144	2.44	96	1.63	146	2.47	48	3.43	3	0.21	2	0.14
兵庫県	113	2.46	50	1.09	32	0.70	53	1.15	32	2.46	-	-	1	0.08
奈良県	20	2.22	10	1.11	4	0.44	20	2.22	51	8.50	8	1.33	4	0.67
和歌山県	18	2.25	4	0.50	2	0.25	2	0.25	48	4.36	2	0.18	1	0.09
鳥取県	21	4.20	1	0.20	1	0.20	9	1.80	27	5.40	1	0.20	-	-
島根県	15	2.50	2	0.33	2	0.33	5	0.83	38	4.75	10	1.25	3	0.38
岡山県	82	4.82	16	0.94	18	1.06	52	3.06	12	2.40	2	0.40	1	0.20
広島県	53	1.96	13	0.48	13	0.48	8	0.30	115	5.48	37	1.76	12	0.57
山口県	35	2.92	14	1.17	4	0.33	15	1.25	65	7.22	9	1.00	3	0.33
徳島県	9	1.50	2	0.33	3	0.50	3	0.50	19	2.71	-	-	2	0.29
香川県	35	5.00	12	1.71	7	1.00	12	1.71	28	7.00	5	1.25	3	0.75
愛媛県	13	1.18	8	0.73	4	0.36	7	0.64	20	3.33	1	0.17	-	-
高知県	3	0.50	-	-	1	0.17	6	1.00	64	9.14	12	1.71	-	-
福岡県	185	4.74	42	1.08	33	0.85	95	2.44	15	0.94	4	0.25	-	-
佐賀県	16	2.29	14	2.00	-	-	4	0.57	33	5.50	3	0.50	-	-
長崎県	24	2.40	11	1.10	9	0.90	13	1.30	6	0.50	-	-	-	-
熊本県	78	5.57	12	0.86	3	0.21	29	2.07	80	5.33	4	0.27	2	0.13
大分県	9	0.90	10	1.00	4	0.40	14	1.40	46	4.60	13	1.30	2	0.20
宮崎県	48	4.36	5	0.45	2	0.18	25	2.27	17	2.43	14	2.00	-	-
鹿児島県	67	4.19	18	1.13	17	1.06	40	2.50	28	2.33	2	0.17	-	-
沖縄県	37	3.08	7	0.58	4	0.33	13	1.08	39	5.57	3	0.43	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(男)

平成17年8月

	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	1403	1.52	375	0.41	349	0.38	1122	1.22	1165	2.48	233	0.50	56	0.12
北海道	33	0.79	5	0.12	10	0.24	36	0.86	33	1.38	5	0.21	2	0.08
青森県	9	0.69	5	0.38	5	0.38	17	1.31	1	0.17	-	-	-	-
岩手県	26	2.00	6	0.46	5	0.38	33	2.54	52	2.60	1	0.05	5	0.25
宮城県	31	1.72	5	0.28	14	0.78	18	1.00	19	1.58	3	0.25	2	0.17
秋田県	16	1.14	3	0.21	5	0.36	7	0.50	19	2.38	3	0.38	2	0.25
山形県	13	1.30	1	0.10	6	0.60	4	0.40	21	2.10	15	1.50	-	-
福島県	19	1.19	6	0.38	5	0.31	36	2.25	6	0.86	-	-	3	0.43
茨城県	81	3.86	5	0.24	2	0.10	15	0.71	15	1.50	-	-	-	-
栃木県	33	2.06	13	0.81	14	0.88	19	1.19	42	6.00	1	0.14	-	-
群馬県	88	3.52	4	0.16	5	0.20	54	2.16	27	2.70	7	0.70	1	0.10
埼玉県	57	1.06	16	0.30	13	0.24	44	0.81	15	1.67	8	0.89	4	0.44
千葉県	53	1.39	18	0.47	13	0.34	39	1.03	25	2.78	41	4.56	2	0.22
東京都	93	2.27	39	0.95	32	0.78	70	1.71	93	3.72	20	0.80	2	0.08
神奈川県	49	0.83	18	0.31	4	0.07	71	1.20	20	1.82	9	0.82	-	-
新潟県	17	1.00	5	0.29	7	0.41	16	0.94	25	1.92	2	0.15	2	0.15
富山県	5	0.71	1	0.14	1	0.14	2	0.29	14	2.80	18	3.60	-	-
石川県	16	1.60	3	0.30	-	-	13	1.30	9	1.80	-	-	-	-
福井県	5	1.00	3	0.60	2	0.40	2	0.40	19	3.17	4	0.67	-	-
山梨県	5	0.83	-	-	1	0.17	1	0.17	14	1.40	3	0.30	3	0.30
長野県	21	1.31	4	0.25	5	0.31	15	0.94	25	2.27	2	0.18	-	-
岐阜県	12	0.80	4	0.27	5	0.33	21	1.40	18	3.60	3	0.60	-	-
静岡県	33	1.10	8	0.27	16	0.53	11	0.37	30	3.00	8	0.80	-	-
愛知県	104	2.04	37	0.73	30	0.59	108	2.12	47	3.62	-	-	-	-
三重県	9	0.60	2	0.13	1	0.07	7	0.47	29	3.22	-	-	-	-
滋賀県	13	1.44	-	-	2	0.22	8	0.89	25	3.57	-	-	-	-
京都府	15	0.68	3	0.14	3	0.14	3	0.14	11	1.57	-	-	-	-
大阪府	129	2.19	59	1.00	44	0.75	108	1.83	32	2.29	2	0.14	2	0.14
兵庫県	49	1.07	25	0.54	27	0.59	46	1.00	23	1.77	-	-	1	0.08
奈良県	16	1.78	9	1.00	3	0.33	13	1.44	32	5.33	6	1.00	4	0.67
和歌山県	8	1.00	3	0.38	1	0.13	2	0.25	31	2.82	2	0.18	1	0.09
鳥取県	11	2.20	1	0.20	-	-	9	1.80	12	2.40	1	0.20	-	-
島根県	6	1.00	-	-	2	0.33	5	0.83	23	2.88	8	1.00	2	0.25
岡山県	39	2.29	-	-	7	0.41	42	2.47	11	2.20	1	0.20	1	0.20
広島県	22	0.81	6	0.22	6	0.22	7	0.26	75	3.57	20	0.95	8	0.38
山口県	17	1.42	3	0.25	4	0.33	12	1.00	41	4.56	6	0.67	2	0.22
徳島県	7	1.17	2	0.33	3	0.50	3	0.50	9	1.29	-	-	1	0.14
香川県	11	1.57	5	0.71	5	0.71	11	1.57	15	3.75	3	0.75	3	0.75
愛媛県	3	0.27	5	0.45	3	0.27	7	0.64	14	2.33	-	-	-	-
高知県	2	0.33	-	-	-	-	3	0.50	40	5.71	11	1.57	-	-
福岡県	97	2.49	22	0.56	18	0.46	83	2.13	14	0.88	1	0.06	-	-
佐賀県	14	2.00	1	0.14	-	-	4	0.57	23	3.83	1	0.17	-	-
長崎県	12	1.20	2	0.20	5	0.50	6	0.60	3	0.25	-	-	-	-
熊本県	21	1.50	-	-	1	0.07	18	1.29	41	2.73	3	0.20	2	0.13
大分県	4	0.40	4	0.40	3	0.30	12	1.20	27	2.70	8	0.80	1	0.10
宮崎県	30	2.73	2	0.18	1	0.09	21	1.91	14	2.00	6	0.86	-	-
鹿児島県	42	2.63	12	0.75	10	0.63	33	2.06	15	1.25	-	-	-	-
沖縄県	7	0.58	-	-	-	-	7	0.58	16	2.29	1	0.14	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(女)

平成17年8月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1794	1.95	556	0.60	274	0.30	249	0.27	703	1.50	144	0.31	29	0.06
北海道	201	4.79	52	1.24	19	0.45	23	0.55	16	0.67	3	0.13	-	-
青森県	23	1.77	1	0.08	4	0.31	5	0.38	3	0.50	-	-	-	-
岩手県	19	1.46	2	0.15	3	0.23	5	0.38	33	1.65	1	0.05	5	0.25
宮城県	44	2.44	22	1.22	11	0.61	6	0.33	15	1.25	2	0.17	1	0.08
秋田県	29	2.07	4	0.29	4	0.29	9	0.64	9	1.13	1	0.13	-	-
山形県	20	2.00	6	0.60	1	0.10	8	0.80	12	1.20	5	0.50	-	-
福島県	45	2.81	13	0.81	12	0.75	6	0.38	4	0.57	-	-	1	0.14
茨城県	94	4.48	11	0.52	14	0.67	6	0.29	12	1.20	-	-	-	-
栃木県	25	1.56	3	0.19	3	0.19	2	0.13	23	3.29	2	0.29	-	-
群馬県	73	2.92	16	0.64	7	0.28	11	0.44	18	1.80	7	0.70	4	0.40
埼玉県	144	2.67	30	0.56	14	0.26	9	0.17	7	0.78	4	0.44	3	0.33
千葉県	60	1.58	17	0.45	7	0.18	4	0.11	17	1.89	27	3.00	-	-
東京都	78	1.90	50	1.22	14	0.34	12	0.29	38	1.52	12	0.48	-	-
神奈川県	50	0.85	33	0.56	7	0.12	4	0.07	13	1.18	3	0.27	-	-
新潟県	8	0.47	3	0.18	-	-	2	0.12	19	1.46	3	0.23	1	0.08
富山県	8	1.14	3	0.43	2	0.29	1	0.14	13	2.60	11	2.20	1	0.20
石川県	5	0.50	3	0.30	1	0.10	-	-	6	1.20	-	-	-	-
福井県	7	1.40	1	0.20	1	0.20	-	-	14	2.33	-	-	-	-
山梨県	7	1.17	2	0.33	-	-	-	-	6	0.60	1	0.10	2	0.20
長野県	23	1.44	5	0.31	7	0.44	1	0.06	13	1.18	3	0.27	-	-
岐阜県	14	0.93	4	0.27	2	0.13	1	0.07	8	1.60	-	-	-	-
静岡県	60	2.00	13	0.43	7	0.23	6	0.20	15	1.50	6	0.60	1	0.10
愛知県	42	0.82	10	0.20	11	0.22	3	0.06	28	2.15	-	-	-	-
三重県	8	0.53	5	0.33	4	0.27	4	0.27	20	2.22	-	-	-	-
滋賀県	9	1.00	1	0.11	2	0.22	-	-	14	2.00	-	-	1	0.14
京都府	40	1.82	12	0.55	1	0.05	2	0.09	7	1.00	-	-	1	0.14
大阪府	195	3.31	85	1.44	52	0.88	38	0.64	16	1.14	1	0.07	-	-
兵庫県	64	1.39	25	0.54	5	0.11	7	0.15	9	0.69	-	-	-	-
奈良県	4	0.44	1	0.11	1	0.11	7	0.78	19	3.17	2	0.33	-	-
和歌山県	10	1.25	1	0.13	1	0.13	-	-	17	1.55	-	-	-	-
鳥取県	10	2.00	-	-	1	0.20	-	-	15	3.00	-	-	-	-
島根県	9	1.50	2	0.33	-	-	-	-	15	1.88	2	0.25	1	0.13
岡山県	43	2.53	16	0.94	11	0.65	10	0.59	1	0.20	1	0.20	-	-
広島県	31	1.15	7	0.26	7	0.26	1	0.04	40	1.90	17	0.81	4	0.19
山口県	18	1.50	11	0.92	-	-	3	0.25	24	2.67	3	0.33	1	0.11
徳島県	2	0.33	-	-	-	-	-	-	10	1.43	-	-	1	0.14
香川県	24	3.43	7	1.00	2	0.29	1	0.14	13	3.25	2	0.50	-	-
愛媛県	10	0.91	3	0.27	1	0.09	-	-	6	1.00	1	0.17	-	-
高知県	1	0.17	-	-	1	0.17	3	0.50	24	3.43	1	0.14	-	-
福岡県	88	2.26	20	0.51	15	0.38	12	0.31	1	0.06	3	0.19	-	-
佐賀県	2	0.29	13	1.86	-	-	-	-	10	1.67	2	0.33	-	-
長崎県	12	1.20	9	0.90	4	0.40	7	0.70	3	0.25	-	-	-	-
熊本県	57	4.07	12	0.86	2	0.14	11	0.79	39	2.60	1	0.07	-	-
大分県	5	0.50	6	0.60	1	0.10	2	0.20	19	1.90	5	0.50	1	0.10
宮崎県	18	1.64	3	0.27	1	0.09	4	0.36	3	0.43	8	1.14	-	-
鹿児島県	25	1.56	6	0.38	7	0.44	7	0.44	13	1.08	2	0.17	-	-
沖縄県	30	2.50	7	0.58	4	0.33	6	0.50	23	3.29	2	0.29	-	-

注 9月21日集計分

新登録患者数・都道府県別

平成17年8月

	結核
	報告数
総数	2350
北海道	62
青森県	27
岩手県	12
宮城県	23
秋田県	17
山形県	12
福島県	31
茨城県	37
栃木県	24
群馬県	26
埼玉県	131
千葉県	124
東京都	304
神奈川県	128
新潟県	40
富山県	6
石川県	17
福井県	15
山梨県	11
長野県	16
岐阜県	42
静岡県	62
愛知県	183
三重県	26
滋賀県	19
京都府	67
大阪府	292
兵庫県	127
奈良県	32
和歌山県	22
鳥取県	11
島根県	7
岡山県	24
広島県	27
山口県	23
徳島県	20
香川県	8
愛媛県	28
高知県	10
福岡県	90
佐賀県	23
長崎県	30
熊本県	19
大分県	19
宮崎県	19
鹿児島県	33
沖縄県	24



37週のデータ

注)表中の報告数は9月22日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。表の最後の注釈を参照して下さい。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

平成17年37週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		コレラ		細菌性赤痢		腸チフス		パラチフス		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	34	17	408	1	36	-	11	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	4	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	2	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	15	-	1	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	37	-	3	-	-	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	6	66	1	7	-	-	-	3
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	20	-	1	-	-	-	2
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	6	-	1	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	59	-	5	-	-	3
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	3	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	1	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	3	67	-	5	-	-	-	1
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	8	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	11	-	1	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	25	-	1	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年37週

	急性灰白髄炎		ジフテリア		腸管出血性大腸菌感染症		アメーバ赤痢		エキノコックス症		黄熱		オウム病		回歸熱		ウイルス性肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	115	2666	7	493	1	13	-	-	-	26	-	-	2	202
北海道	-	-	-	-	4	142	-	11	1	12	-	-	-	1	-	-	-	10
青森県	-	-	-	-	-	15	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	2	81	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3
宮城県	-	-	-	-	6	86	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
秋田県	-	-	-	-	-	47	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	3	36	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	1	18	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
茨城県	-	-	-	-	-	25	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	-	-	17	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
群馬県	-	-	-	-	1	44	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
埼玉県	-	-	-	-	3	95	-	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	4	114	1	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
東京都	-	-	-	-	3	190	1	133	-	1	-	-	-	2	-	-	-	28
神奈川県	-	-	-	-	2	102	1	42	-	-	-	-	-	1	-	-	-	12
新潟県	-	-	-	-	-	17	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	9	76	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
石川県	-	-	-	-	5	30	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
福井県	-	-	-	-	-	19	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	2	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
長野県	-	-	-	-	4	43	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4
岐阜県	-	-	-	-	-	47	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
静岡県	-	-	-	-	3	60	-	9	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3
愛知県	-	-	-	-	4	141	-	37	-	-	-	-	-	4	-	-	-	4
三重県	-	-	-	-	1	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
滋賀県	-	-	-	-	-	12	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
京都府	-	-	-	-	1	41	1	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
大阪府	-	-	-	-	11	187	-	62	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21
兵庫県	-	-	-	-	5	100	2	22	-	-	-	-	-	5	-	-	-	19
奈良県	-	-	-	-	5	37	-	4	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3
和歌山県	-	-	-	-	3	13	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
鳥取県	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	8	58	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	3	101	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
広島県	-	-	-	-	4	48	-	9	-	-	-	-	-	2	-	-	1	8
山口県	-	-	-	-	2	40	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	10	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	1	23	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	-	-	20	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
高知県	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
福岡県	-	-	-	-	7	115	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
佐賀県	-	-	-	-	2	49	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長崎県	-	-	-	-	1	46	-	2	-	-	-	-	-	4	-	-	-	2
熊本県	-	-	-	-	2	36	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	88	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
宮崎県	-	-	-	-	2	88	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16
鹿児島県	-	-	-	-	3	44	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
沖縄県	-	-	-	-	-	31	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年37週

	Q 熱		狂 犬 病		クリプトスボルジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		コクシジ オイデス症		ジアルジア症		腎症候性出血熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	8	-	-	-	6	3	111	2	43	11	834	-	2	2	48	-	-
北海道	-	1	-	-	-	4	-	6	-	-	-	14	-	-	-	2	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	8	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	8	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	21	-	-	1	4	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	10	-	-	-	1	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	11	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	1	23	-	-	-	1	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	11	-	1	1	39	-	-	-	1	-	-
東京都	-	3	-	-	-	1	-	11	-	2	3	296	-	-	-	8	-	-
神奈川県	-	1	-	-	-	1	-	7	-	2	-	39	-	1	1	9	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	3	-	-	-	1	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	4	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	4	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	3	1	2	-	16	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	1	9	-	-	-	1	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2	-	24	-	-	-	1	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	1	56	-	-	-	1	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	10	-	1	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	8	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	1	4	-	5	1	100	-	-	-	5	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	3	-	20	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	3	-	-	-	1	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	1	11	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2	-	11	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
香川県	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
高知県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	3	-	22	-	-	-	5	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	1	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	1	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年37週

	髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群		炭疽		つつが虫病		デング熱		日本紅斑熱		日本脳炎		梅毒		破傷風	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	8	-	-	-	-	-	105	3	49	1	39	-	1	5	377	2	73
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	7	-	2
青森県	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	6	-	4
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	18	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2
山形県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	1	6	-	4
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	4	-	2
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	7	-	4
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	13	-	-	-	-	-	6	-	4
東京都	-	3	-	-	-	-	-	2	2	18	-	-	-	-	-	54	-	1
神奈川県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	18	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3	-	1
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
長野県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	15	-	1
愛知県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	33	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	6	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	8	-	2
大阪府	-	1	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	1	54	-	1
兵庫県	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	11	-	2
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	9	-	-	-	-	-	2
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1
広島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	6	1	2
山口県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	3
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	5	-	2
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	14	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	4
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	9	-	-	-	4	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	20	-	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	19	-	3
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	5	-	-	-	5	-	2
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	9	-	-	1	11	1	8
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年37週

	バンコマイシン 耐性腸球菌感染症		ハンタウイルス 肺症候群		Bウイルス病		ブルセラ症		発しんチフス		マラリア		ライム病		レジオネラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	52	-	-	-	-	-	1	-	-	-	48	-	6	1	160
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4
青森県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	4
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	7
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	3
東京都	-	10	-	-	-	-	-	1	-	-	12	-	4	-	-	15
神奈川県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	7
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	3
富山県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
石川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
岐阜県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
静岡県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	7
愛知県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	1	10	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
滋賀県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
京都府	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
大阪府	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	11	
兵庫県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	4
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
島根県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
広島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	4
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
長崎県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年37週

	重症急性 呼吸器症候群		痘 そ う		E型肝炎		ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)		A型肝炎		高病原性鳥 インフルエンザ		サ ル 痘		ニバウイルス 感染症		ポツリヌス症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	33	-	-	-	134	-	-	-	-	-	-	-	2
北海道	-	-	-	-	-	5	-	-	-	15	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	6	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-	-	1
神奈川県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	1	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年37週

	野 兎 病		リッサウイルス 感染症		レプトスピラ症		急性脳炎		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	4	2	143	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
東京都	-	-	-	-	-	1	-	13	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	1	1	17	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	1	-	6	-	-

全数把握疾患表注釈

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正(施行日: 平成15年11月5日、IDWR週報2003年43号参照)により、全数把握疾患の対象疾患、分類、疾患名の記載方法が一部変更されました。

表でみる「重症急性呼吸器症候群」以降の14の疾患は新システムでの追加疾患、および変更疾患(「乳児ボツリヌス症」「ボツリヌス症」「定点疾患「急性脳炎」全数疾患「急性脳炎」)です。「ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)」は平成14年11月に追加された疾患です。

旧システムにおける「ウイルス性肝炎」に含まれていた「E型肝炎」「A型肝炎」が独立した疾患となり、新システムにおける「ウイルス性肝炎」はE型肝炎、A型肝炎を除く肝炎となります。

注)表の最後の注釈を参照して下さい。

報告数・定点当り報告数、疾病・都道府県別

平成17年37週

	インフルエンザ		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水 痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百 日 咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	190	0.04	1053	0.35	1582	0.52	7228	2.38	1274	0.42	2189	0.72	513	0.17	2490	0.82	36	0.01
北海道	-	-	28	0.19	142	0.98	185	1.28	47	0.32	64	0.44	11	0.08	105	0.72	-	-
青森県	-	-	12	0.29	20	0.48	42	1.00	9	0.21	26	0.62	32	0.76	22	0.52	1	0.02
岩手県	-	-	3	0.08	5	0.14	65	1.76	9	0.24	51	1.38	3	0.08	17	0.46	-	-
宮城県	4	0.04	16	0.26	33	0.54	160	2.62	33	0.54	55	0.90	18	0.30	58	0.95	-	-
秋田県	-	-	4	0.11	16	0.46	147	4.20	10	0.29	14	0.40	6	0.17	14	0.40	-	-
山形県	-	-	7	0.23	44	1.47	53	1.77	19	0.63	37	1.23	-	-	35	1.17	-	-
福島県	-	-	8	0.17	19	0.40	161	3.35	21	0.44	48	1.00	13	0.27	30	0.63	-	-
茨城県	1	0.01	14	0.19	83	1.12	125	1.69	22	0.30	17	0.23	3	0.04	36	0.49	-	-
栃木県	-	-	5	0.11	23	0.50	76	1.65	9	0.20	41	0.89	6	0.13	20	0.43	2	0.04
群馬県	-	-	6	0.10	29	0.48	151	2.48	28	0.46	151	2.48	3	0.05	43	0.70	-	-
埼玉県	-	-	25	0.16	81	0.52	419	2.67	74	0.47	102	0.65	24	0.15	179	1.14	2	0.01
千葉県	-	-	32	0.25	86	0.68	239	1.90	46	0.37	32	0.25	28	0.22	85	0.67	-	-
東京都	3	0.02	58	0.41	78	0.55	379	2.67	44	0.31	56	0.39	27	0.19	118	0.83	2	0.01
神奈川県	-	-	51	0.25	91	0.44	469	2.29	57	0.28	167	0.81	41	0.20	166	0.81	1	0.00
新潟県	-	-	27	0.44	29	0.47	116	1.87	25	0.40	198	3.19	2	0.03	55	0.89	-	-
富山県	-	-	4	0.14	25	0.86	117	4.03	9	0.31	30	1.03	4	0.14	18	0.62	-	-
石川県	-	-	24	0.83	15	0.52	76	2.62	21	0.72	8	0.28	1	0.03	24	0.83	-	-
福井県	-	-	32	1.45	15	0.68	94	4.27	18	0.82	2	0.09	2	0.09	23	1.05	-	-
山梨県	1	0.02	22	0.88	9	0.36	32	1.28	5	0.20	4	0.16	8	0.32	17	0.68	-	-
長野県	-	-	28	0.51	47	0.85	124	2.25	33	0.60	33	0.60	13	0.24	42	0.76	-	-
岐阜県	-	-	8	0.15	8	0.15	52	0.98	12	0.23	13	0.25	3	0.06	30	0.57	-	-
静岡県	-	-	80	0.93	35	0.41	232	2.70	40	0.47	38	0.44	9	0.10	77	0.90	-	-
愛知県	-	-	64	0.35	73	0.40	360	1.98	85	0.47	50	0.27	19	0.10	157	0.86	4	0.02
三重県	-	-	21	0.47	17	0.38	156	3.47	25	0.56	9	0.20	7	0.16	49	1.09	-	-
滋賀県	-	-	21	0.64	11	0.33	64	1.94	20	0.61	40	1.21	2	0.06	23	0.70	-	-
京都府	-	-	11	0.15	20	0.27	159	2.12	33	0.44	31	0.41	12	0.16	34	0.45	-	-
大阪府	3	0.01	66	0.33	99	0.50	369	1.86	76	0.38	100	0.51	19	0.10	146	0.74	1	0.01
兵庫県	1	0.01	27	0.21	47	0.37	344	2.69	53	0.41	50	0.39	15	0.12	95	0.74	5	0.04
奈良県	1	0.02	3	0.09	11	0.32	70	2.06	17	0.50	31	0.91	5	0.15	14	0.41	-	-
和歌山県	-	-	3	0.10	12	0.39	47	1.52	8	0.26	18	0.58	4	0.13	31	1.00	-	-
鳥取県	-	-	3	0.16	9	0.47	80	4.21	12	0.63	52	2.74	2	0.11	24	1.26	-	-
島根県	-	-	7	0.30	12	0.52	58	2.52	6	0.26	43	1.87	8	0.35	20	0.87	1	0.04
岡山県	-	-	2	0.04	17	0.31	118	2.19	21	0.39	179	3.31	3	0.06	42	0.78	1	0.02
広島県	-	-	60	0.80	29	0.39	235	3.13	41	0.55	28	0.37	7	0.09	50	0.67	1	0.01
山口県	-	-	23	0.47	33	0.67	175	3.57	10	0.20	58	1.18	6	0.12	55	1.12	-	-
徳島県	-	-	4	0.17	9	0.39	37	1.61	6	0.26	24	1.04	-	-	17	0.74	-	-
香川県	-	-	6	0.19	11	0.34	65	2.03	15	0.47	45	1.41	3	0.09	25	0.78	-	-
愛媛県	-	-	30	0.81	17	0.46	112	3.03	27	0.73	127	3.43	1	0.03	53	1.43	-	-
高知県	-	-	57	1.84	25	0.81	49	1.58	9	0.29	6	0.19	1	0.03	22	0.71	3	0.10
福岡県	-	-	86	0.72	67	0.56	376	3.13	68	0.57	30	0.25	71	0.59	147	1.23	8	0.07
佐賀県	-	-	9	0.39	5	0.22	36	1.57	20	0.87	15	0.65	5	0.22	35	1.52	-	-
長崎県	37	0.54	11	0.25	10	0.23	88	2.00	24	0.55	24	0.55	6	0.14	28	0.64	-	-
熊本県	-	-	14	0.29	28	0.58	113	2.35	21	0.44	13	0.27	17	0.35	53	1.10	1	0.02
大分県	-	-	11	0.31	17	0.47	145	4.03	24	0.67	7	0.19	3	0.08	45	1.25	-	-
宮崎県	-	-	9	0.24	33	0.89	238	6.43	19	0.51	17	0.46	16	0.43	57	1.54	1	0.03
鹿児島県	1	0.01	10	0.18	28	0.50	178	3.18	27	0.48	2	0.04	24	0.43	40	0.71	-	-
沖縄県	138	2.38	1	0.03	9	0.26	42	1.24	16	0.47	3	0.09	-	-	14	0.41	2	0.06

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成17年37週

	風しん		ヘルパンギーナ		麻しん (成人麻しんを除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ 肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	22	0.01	2241	0.74	8	0.00	3407	1.12	7	0.01	844	1.31	3	0.01	22	0.05	114	0.24
北海道	2	0.01	203	1.40	-	-	92	0.63	-	-	18	0.60	-	-	-	-	4	0.17
青森県	1	0.02	41	0.98	2	0.05	15	0.36	-	-	14	1.27	-	-	-	-	6	1.00
岩手県	1	0.03	37	1.00	-	-	12	0.32	-	-	15	1.25	-	-	-	-	5	0.25
宮城県	-	-	28	0.46	-	-	41	0.67	1	0.08	10	0.83	-	-	-	-	5	0.42
秋田県	-	-	47	1.34	1	0.03	19	0.54	-	-	2	0.29	-	-	4	0.50	5	0.63
山形県	-	-	50	1.67	-	-	70	2.33	-	-	16	2.00	-	-	-	-	3	0.30
福島県	-	-	51	1.06	-	-	49	1.02	1	0.08	23	1.92	-	-	-	-	5	0.71
茨城県	-	-	19	0.26	-	-	111	1.50	-	-	24	1.50	-	-	-	-	3	0.27
栃木県	-	-	4	0.09	-	-	26	0.57	-	-	23	1.92	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	53	0.87	-	-	53	0.87	-	-	21	1.50	-	-	-	-	2	0.20
埼玉県	1	0.01	83	0.53	-	-	155	0.99	1	0.03	46	1.18	-	-	-	-	9	1.00
千葉県	2	0.02	56	0.44	-	-	139	1.10	-	-	24	0.73	-	-	-	-	-	-
東京都	2	0.01	93	0.65	-	-	124	0.87	-	-	7	0.50	-	-	1	0.04	1	0.04
神奈川県	2	0.01	111	0.54	-	-	178	0.87	-	-	48	1.14	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	102	1.65	-	-	34	0.55	-	-	3	0.30	-	-	-	-	13	1.00
富山県	-	-	9	0.31	-	-	56	1.93	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.20
石川県	-	-	11	0.38	-	-	103	3.55	-	-	6	0.86	-	-	-	-	4	0.80
福井県	-	-	10	0.45	-	-	23	1.05	-	-	19	6.33	2	0.33	2	0.33	2	0.33
山梨県	-	-	9	0.36	-	-	10	0.40	-	-	7	2.33	-	-	-	-	1	0.10
長野県	1	0.02	101	1.84	-	-	136	2.47	-	-	21	1.91	-	-	-	-	1	0.09
岐阜県	-	-	19	0.36	-	-	47	0.89	1	0.08	9	0.75	-	-	1	0.20	-	-
静岡県	-	-	74	0.86	-	-	93	1.08	-	-	30	1.50	-	-	-	-	4	0.40
愛知県	-	-	47	0.26	-	-	143	0.79	-	-	53	1.51	-	-	-	-	7	0.54
三重県	-	-	36	0.80	-	-	36	0.80	-	-	14	1.17	-	-	1	0.11	1	0.11
滋賀県	-	-	33	1.00	-	-	21	0.64	-	-	4	0.57	-	-	1	0.14	1	0.14
京都府	-	-	45	0.60	-	-	85	1.13	-	-	16	0.89	-	-	-	-	-	-
大阪府	1	0.01	78	0.39	1	0.01	204	1.03	-	-	37	0.71	1	0.07	2	0.14	8	0.57
兵庫県	-	-	110	0.86	2	0.02	98	0.77	-	-	51	1.46	-	-	1	0.07	1	0.07
奈良県	-	-	16	0.47	-	-	44	1.29	-	-	1	0.11	-	-	2	0.33	-	-
和歌山県	-	-	24	0.77	-	-	47	1.52	-	-	2	0.50	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	8	0.42	-	-	27	1.42	-	-	1	0.33	-	-	-	-	1	0.20
島根県	-	-	14	0.61	-	-	21	0.91	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-
岡山県	2	0.04	35	0.65	-	-	53	0.98	-	-	9	0.75	-	-	-	-	4	0.80
広島県	-	-	48	0.64	-	-	133	1.77	-	-	44	2.20	-	-	4	0.21	4	0.21
山口県	-	-	31	0.63	-	-	72	1.47	-	-	7	0.78	-	-	-	-	2	0.22
徳島県	-	-	10	0.43	-	-	46	2.00	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	29	0.91	-	-	55	1.72	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	75	2.03	-	-	71	1.92	-	-	32	4.00	-	-	1	0.17	3	0.50
高知県	-	-	39	1.26	-	-	27	0.87	-	-	17	5.67	-	-	-	-	4	0.57
福岡県	-	-	119	0.99	1	0.01	145	1.21	-	-	41	1.58	-	-	-	-	-	-
佐賀県	2	0.09	25	1.09	-	-	19	0.83	-	-	11	2.75	-	-	-	-	1	0.17
長崎県	-	-	6	0.14	-	-	59	1.34	2	0.25	30	3.75	-	-	1	0.08	1	0.08
熊本県	-	-	54	1.13	-	-	128	2.67	-	-	12	1.33	-	-	-	-	2	0.13
大分県	-	-	44	1.22	-	-	66	1.83	-	-	1	0.20	-	-	-	-	-	-
宮崎県	5	0.14	51	1.38	-	-	30	0.81	-	-	27	6.75	-	-	1	0.14	-	-
鹿児島県	-	-	18	0.32	1	0.02	53	0.95	-	-	6	0.86	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	35	1.03	-	-	138	4.06	-	-	40	4.00	-	-	-	-	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別 平成17年37週

	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻しん		RSウイルス 感染症 報告数
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	
総 数	8	0.02	-	-	94
北海道	-	-	-	-	3
青森県	-	-	-	-	...
岩手県	-	-	-	-	...
宮城県	-	-	-	-	6
秋田県	-	-	-	-	1
山形県	-	-	-	-	5
福島県	2	0.29	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	2
栃木県	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	...
埼玉県	-	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	1
東京都	-	-	-	-	3
神奈川県	-	-	-	-	4
新潟県	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	6
山梨県	3	0.30	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	...
愛知県	-	-	-	-	3
三重県	-	-	-	-	2
滋賀県	-	-	-	-	-
京都府	1	0.14	-	-	3
大阪府	1	0.07	-	-	10
兵庫県	-	-	-	-	2
奈良県	-	-	-	-	...
和歌山県	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	6
島根県	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	...
広島県	-	-	-	-	5
山口県	-	-	-	-	4
徳島県	-	-	-	-	...
香川県	-	-	-	-	...
愛媛県	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	...
福岡県	-	-	-	-	...
佐賀県	1	0.17	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	...
熊本県	-	-	-	-	...
大分県	-	-	-	-	2
宮崎県	-	-	-	-	23
鹿児島県	-	-	-	-	1
沖縄県	-	-	-	-	...

定点把握疾患表注釈

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正(施行日:平成15年11月5日、IDWR週報2003年43号参照)により、定点把握疾患の対象疾患、分類、疾患名の記載方法が一部変更されました。

改正により「RSウイルス感染症」が追加されましたが、ゼロ報告も含めて報告自体がなされていない都道府県(...)が多く見られ、その報告はまだ十分ではありません。そのため、「感染症週報」の情報還元としては、報告数のみの掲載とします。宜しく御理解ください。

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

平成16年10月1日より感染症法に基づく獣医師が届出を行う感染症と対象動物が追加されました。
*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年37週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群*						細菌性赤痢		ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		犬		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	33	-	-	-	-	4
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	30	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

感染症週報 第7巻 第37号 平成17年9月30日発行
発行：国立感染症研究所
厚生労働省健康局結核感染症課
厚生労働省大臣官房統計情報部
事務局：国立感染症研究所感染症情報センター
〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
T E L : 03-5285-1111
F A X : 03-5285-1129
U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>
< 国立感染症研究所 感染症情報センター >
<http://www.mhlw.go.jp/>
< 厚生労働省 >
<http://www.forth.go.jp/>
< 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。